



われわれは奉仕する

We Serve

333-C地区ニュース

1987~'88

Vol.6 No. 1



国際大会で新国際会長と握手をする手塚ガバナー

地区ACTスローガン

愛と奉仕で平和な世界

ガバナーズスローガン

クラブの活性化
与える奉仕から育てる奉仕へ
会員の質的向上と退会防止
婦人の力を社会奉仕へ
思いやりのある青少年の育成

目次

333-C地区憲章	2
ガバナーズレター	3
国際プログラム	5
なぜ地区分割が必要だったのか L 杉浦明	6
本年度の役員	7
幹事と会計	7
DDG	8
2C	10
地区委員長他	11
クラブ会長	16
キャビネットだより	24
委員会だより	29
YEサマーキャンプ	30
レオ・ライオネス	31
アクティビティアルバム13	32
ガバナー公式訪問随記	33
国際大会点描	34
複合だより	35

333-C地区ライオンズ憲章

われわれは、ライオンズクラブ草創の原点にたちかえり、その崇高な精神を信奉し、会員である誇りと自覚をもって、ライオニズム永遠の発展に寄与するため、会員の総意を結集し、ここに地区ライオンズ憲章を制定して、その理想実現に邁進するものである。

1. 単位クラブの尊厳と自主性を尊重しよう。
2. 奉仕の根源は愛であることを確認し心をこめて精進しよう。
3. 友情によって相互理解と強固な団結をはかろう。
4. 組織の簡素合理化と経費の節減につとめよう。
5. グッドスタンディングとは積極的参加の意欲であることを理解し指導力の開発にはげよう。

奉仕

就任のご挨拶 —ともに励もう—



ライオンズクラブ国際協会
333-C地区

地区ガバナー **手塚 勇**

去る6月24日に台湾に渡り、27日～30日まで地区ガバナーエレクト研修会に参加しました。次期国際会長Lブライアン・スティーブンソンの熱のこもったあいさつに感銘をうけ、特に薬害教育・糖尿病教育・LCIFを通しての奉仕活動にターゲットをしばっての熱弁には深い感動をおぼえました。

国際大会は7月1日の開会式にはじまり、4日の閉会式まで行事が続けられ、閉会式終了と同時に、新国際会長から、エレクトの皆さん起立して下さい。そしてエレクトの名札のシールをとって下さい。只今から地区ガバナーに就任しました。この数秒が感激の一瞬でした。洵に身に余る光栄であり、地区内3,700余名の会員の皆様に心より感謝を申し上げる次第でございます。

この上は、地区ガバナーとして、国際協会を代表して、地区内全クラブに国際プログラムの周知徹底を計ると共に、国際協会の基本的活動方針に従って地区運営に精進努力を致す決意を新たにいたしました。

さて、次に私のライオニズムに対する考え方や、地区運営方針については、既にキャピネット構成員研修会、クラブ三役研修会等で申し述べましたが、更にご理解とご協力を戴きたく、本誌を通じて親愛なる全会員の皆様に再度申し述べさせていただきます。

愛と奉仕で 平和な世界

ライオニズムとは、「最も崇高な人道的奉仕の理想に専念するライオンズの連帯意識である」と国際協会は指導しています。

究極はライオニズムとは「思いやりの心」であり、「愛」であると思います。愛と奉仕とは、切っても切り離すことの出来ない関係にあり、愛情のない奉仕はあり得ないと思います。

従って我々ライオンズの究極の目的は、貧困や病気、飢餓、無知や恐怖、あるいは戦争の悲惨さをなくすことであり、世界の平和を求めるものであります。

従って、私はこのACTスローガンを基調として、更に、国際プログラム“*We Serve*”（われわれは奉仕する）を考慮に入れて、次のような地区運営方針を決定いたしました。

1. クラブ活動の活性化

日本のライオンズも35年になり、国際会長も日本人で

初めてL村上薫（故人）が就任されて、5年を経過しました。今年の世界大会では、国際第3副会長にL小川清司が当選されました。このように、日本のライオンズも世界のリーダーシップを取るまでに成長していることは喜びに堪えません。

333-C地区のライオンズも20年になろうとするクラブが30クラブはあるでしょう。このように古いクラブが、果たして新しいクラブの運営をしているのでしょうか。古くて古いものは減び、古くて新しいものは栄えるというたとえがあるように、古い歴史の上に新しい感覚で運営すれば、クラブは生々発展する筈であります。最近ややもすると、組織偏重主義、形式主義、先例踏襲主義のいづれかが、クラブにはびこっていて、ライオンズの魅力と活力を失わせる原因となっていないだろうか。感動のある例会、感激のあるクラブ運営によってクラブのグレードアップを計り、活性化を考えて頂きたいと思えます。

2. 与える奉仕から育てる奉仕へ

スポーツ少年団に活動費として金一封を贈る、少年野球大会に運営費として金一封を贈る。それはACTとして、それなりの意義はあろうが、お金を与え、物を贈るACTは、もう過去のACTとなってしまいました。

これからのACTは育てるACTが主流でなければならない。

育てるACTにもいろいろあります。青少年の健全育成も、立派な育てるACTです。青少年育成についてはあらためて詳述したいと思いますので、ここでは、植樹についてお願いをしたいと思います。

先日（5月初め頃）の毎日新聞に載っていたことですが、国立公害研究所の調査によれば、落葉広葉樹、とくにポプラは抜群の大気浄化能力があるという。葉が1平方メートルの土地を覆えば、その10倍の底面積10平方メートルの空間の窒素酸化物の濃度を1日で半減させるそうです。濃度に比例して吸収能力が高まるというから、大気汚染防止の強力な援軍であります。

なお、前述した樹の外に、イチョウ、プラタナス、桜、柿にも浄化能力はあるとのことですから、街路樹や、公園の植樹、各家庭で、1本～2本と植樹されれば、街には緑が甦えり、汚染大気の浄化をしてくれて、人をさわやかな気分にさせてくれ一石二鳥であります。

3. 会員の質的向上と退会防止

先程、クラブの活性化について申し上げましたが、クラブははつらつとして活気に満ち溢れていれば、おのずから出席率も向上し、退会者も少い筈であります。活気ある……魅力ある例会で退会防止に努めて頂きたいと思えます。然し例会の雰囲気だけで、会員の維持が万全とは云えないでしょう。新会員の獲得こそ重要であり、入

会時のチェックを充分にして、ライオニズムの大略を話し少くともLCの歴史・目的・組織・用語解説等2時間位のミーティングをして頂きたいと思ひます。

私達がLCに対して、限りない魅力と誇りを持ち、社会に奉仕することに、無上の生きがいを感じる時、その喜びと感動を1人でも多くの人と分かち合いたいと思うのは当然です。それが会員増強であり、クラブのEXTに繋がれば、望外の喜びであります。

さて、会員の質的向上ですが、これも入会時に問題があると思われまふ。スポンサーの推せんが、所謂仲人口であつてはならないし、あの人が推せんしたのだから大丈夫だろうとか、あの人の推せんを断るのは具合が悪いからなどと入会を承認する傾向はないだろうか。その人の入会によって、数名の退会者を出すという例も聞いたことがあるので、質的向上のためにも、入会時のチェックが肝要と思われまふ。どれだけ立派な会員を入会させたか、でなく「どれだけ多くの会員を維持したか」が重要です。会員の維持は絶えず新会員を立派に育てることにあります。

円高、ドル安の経済情勢の中で、新会員の獲得には苦慮される処ですが、新しい同志を得るといふことは、その分だけクラブの強化発展に繋がるものでなければならぬ訳で、数を増やすことが、逆にライオンズの質的低下になつてはなりません。

真にライオンズにふさわしい人を、各クラブ純増で2~3名増を確保して戴ければと念願いたしてあります。

4. 婦人の力を社会奉仕へ

私たちライオンズクラブも、ライオネスクラブも、亦レオクラブも、いずれも「奉仕」を目的としている団体ですが、よく慈善と奉仕とが、混同して考えられている向きがあるやに思われまふので、先にこの区別をはっきりとさせておく必要があると思ひます。即ち、「必要なものを分かち合い共にするのが奉仕であり、余つたものを分かち合うのが慈善である」と銘記して頂きたいと思ひます。

私たちは生きて行くために、どうしても必要だから共に分かち合い助け合う。それが社会奉仕です。そこで、同じ奉仕をするにも、女性がやつた方がより効果が上がり、喜ばれるという事はたくさんあると思ひます。

チャーターナイトや、周年行事などで、ライオンズの奥様が、甲斐々々しくライオンズのお手伝いをしてられる光景は、本当に気持ちのよいものです。このライオン・レディの協力を正式に認めてあげる、つまり、国際的な奉仕団体として認めてもらうことによつて、更に奉仕の輪が拡がり、地域を明るくする一灯となることと思ひます。1ゾーン1クラブを今年度是非結成されますよう希望いたします。

5. 思いやりのある青少年の育成

最近の青少年、特に中学生、高校生はクラブ活動だ、塾だ、受験だ、全く遊ぶ時間をもっていないのが多いようです。

そこで、これからのLCの青少年の健全育成には、ライオンが、一緒になつて汗を流して、育てるACTでなければ血が通つて来ない訳で、そこに青少年の心に思いやりの心が培われると思ひます。前に述べました育てる奉仕にも繋がるものと思ひます。

スポーツ大会、ハイキング、アスレチックを一緒に楽しむ、YEの派遣・受入などでも学生に外国の若人と接する機会を与えることによつて、国際的に理解と親善をはかり、人情の機微に接して、思いやりの心が生れることでしょう。

非行に走る少年・少女の多くは、物がなくて非行に走るのではなく、心のふれ合いが不足しているからだと思ひます。戸板女子短大の菅原明子先生は、非行の初めは万引であり、家出である。次第に問題が大きくなって、施設に收容される。その少年・少女50名の家庭の食生活を調べた処、①砂糖の大量摂取、②野菜ぎらい、③肉が大好き、④極端な偏食……これらが共通している事が分つた。従つてビタミン・ミネラル・カルシウムが不足し、忍耐力が欠乏して粗暴な行動に走りがちになる。といつておられます。

更に先生は、よく食べるものは、インスタントラーメン・各種のファーストフード食品・清涼飲料などで、概して肉類が多く、野菜が少い。また家庭での食事は各人てんでんばらばらで、一家団らんなど一度もないという。非行に走る少年・少女は家族のふれ合いがないからで、物が無いからではなく、問題は母親の愛情不足が大きな原因のようです。思いやりのある青少年という前に、我々が、先ず思いやりのある人間であるかどうか、襟を正してみる必要がないだろうか。

そこで私は、レオクラブの結成を勧奨いたします。前年度L平井前ガバナーが待望久しかったレオクラブを結成して下さつて、C地区もやつと5クラブに戻りました。

レオは苦勞もあるが、育てる楽しみも喜びもあり、苦勞が多ければ、喜びも大きい訳で、育てるACTに繋がるものでもあり、年2回の地区レオクラブ研修会など、他クラブとの交流も出来て、そこにふれあひがあり、友情が生れ、思いやりの心が培われます。

リジョンで1クラブ、是非結成をお願いしたいと思ひます。特に1クラブもないリジョンは是非DDGを先頭に、レオクラブ結成に邁進して頂きたいと思ひます。

さて、次に合同ACTについてお願いを致したいと思ひます。

私たち地区内ライオンズメンバーの総意によつて、秋場元ガバナーが結成されたアイバンク協会、このアイバンクを立派に育てる義務があり、同時に献眼登録に全メンバーの登録をお願いいたします。

そこで、今年度は、合同ACTとして、メンバー1人1,000円、ライオネスは1人500円をアイバンクに拠出して下さる様お願いいたします。

最後になりましたが、ライオンズにとつて、最も国際的な奉仕として高く評価されているLCIFについてお願いをしたいと思ひます。1988年には国際財団20周年を迎えます。これを記念して、メルビン・ジョーンズ・フェローを2万名に増やしたいことです。1人1,000ドルの献金を考えて頂きたいと存じます。

キャビネット構成員の方々・クラブ三役の方々、3,700余名の全会員の方々が同期の桜として、この1年ライオニズムの高揚のため、お互いに手を取り合つて、それぞれの立場でご活躍下さるようご祈念申し上げます。

We Serve

国際プログラム “We Serve”



ライオンズクラブ国際協会
会長

L.ブライアン・スティーブソン

We Serve (われわれは奉仕する)、このモットーは正に、ライオニズムの神髄そのものを表現したものであり、多くの会員は協会創設以来のものだと思っています。実は、このモットーは、ニューヨークにおける1954年国際大会で正式に採択されたのです。

協会の歴史的記録には、世界中のライオンズから約6,000のモットーが提案されたと記されています。それを全部検討するのは、大変な仕事であったと思います。しかし選考委員会が、カナダのライオンから提出されたこの「We Serve」を見た時、委員会メンバーはその完璧さに心を打たれたのではないのでしょうか。それは非常に簡単な言葉ですが、有無を言わさない決然とした、しかも深遠な意味を持つモットーです。

ライオンズが何であり、何をするのか、を最も明確に表現する言葉が「奉仕」であり、私達はモットーの2番目の語句「サーブ」奉仕するという言葉に重点をおきます。ライオンズの奉仕への献身は長年かかって進化したのではなく、既に協会が形どられる過程の背後にあったものです。ライオンズクラブを作ろうと考えた当時の数人の男達は、社交を目的とするメンズグループを作ろうとしたのではなく、金銭的な報酬をぬきにして、地域社会の恵まれない人々への奉仕に献身しようと決意したのです。

しかし私は、「ウィ・サーブ」の初めの語句「ウィ」、つまり「われわれ」も重要な意味を持っていると思います。それはライオンズクラブ国際協会の力であり、協会の成功を裏付けるものではないのでしょうか。「私は奉仕する」というのは非常に簡単なことです。しかし短期間でもライオンズクラブの会員であった人は、個人が別々に奉仕するよりも、力を結集させる方が、はるかに多くの人々を対象により効果のある奉仕を成し遂げられることに気付いたと思います。「われわれ」という言葉には、私達の仲間であるという重要な意味も含んでいます。私達は仲間同志である、という意識が友情を生み出し、互いに忠実となり、奉仕の成果を挙げるのだと信じています。

「ウィ・サーブ」はライオニズムの義務であり、すべてのライオンズ、ライオネス、レオがその義務を全うするよう、切にお願い申し上げます。社会のニーズに応じ

るために、進んで世界中の会員と協力しようとする個々の会員の努力が、今までのライオニズムの成功に直結していることを、常に覚えて頂きたいと思います。ある人にとっては、単に寄付金を出すことで十分かも知れません。ライオンズは、自分自身の時と労力と金銭を合わせた奉仕でなければ、決して満足すべきではないと、私は信じております。

私達の奉仕活動がより広範囲に、そしてより大規模になっても、会員1人ひとりの参加が重要であることには、変わりないのです。私達のすべてのアクティビティで、各会員の参加が強調されますが、その典型的なものは視力及び聴力保護に関する協会の伝統的なプログラムです。国際協会の現在の主要奉仕事業である薬害教育および糖尿病教育プログラムにおいても、同じく各会員が活躍することが強調されています。

薬害教育を通して、われわれは奉仕する

今日の世界に広がる深刻な薬物問題は、地域社会といっしょになって取り組まない以上、私達だけで解決できる問題ではありません。常に地域社会のニーズにこたえるライオンズは、教育を通しての薬害防止を強調して、投げかけられたこのチャレンジに応じています。私達は若人が薬物やアルコールの誘惑に弱いことに注目し、主として青少年の薬物乱用防止に努力しています。ライオンズ・クエスト「少年少女の能力」プログラムは、10歳から14歳の生徒を対象にした教育課程で、薬物の誘惑や日常生活のさまざまな問題に、自信を持って正しい判断が下せるように子供達を訓練するものです。ライオンズはこのプログラムで、次の世代になう子供達のために多大な貢献をしています。カナダ、イギリス、米国では、現在までに約3,000校が同プログラムを採用し、合計40万人の生徒がその授業を受けました。

ライオンズクラブ国際財団(LCIF)の援助で、ライオンズ・クエスト・プログラムはその他の国にも広がっています。まだ導入されていないところや、条件が異なるためにそのままではプログラムが適用しないところなどにも、新しいアイデアを入れてプログラム拡張の検討がなされています。青少年の薬物乱用を阻止する為の本プログラムを採用しているクラブは引き続きご活躍下さい。未だこのプログラムに関わりのないクラブは、是非、この奉仕活動に協力することを考慮して下さい。国際本部アクティビティ及びプログラム企画部から、本プログラムの詳しい情報を得ることができます。

糖尿病教育及びリサーチを通して、われわれは奉仕する

世界の糖尿病患者の数は、現在2億人にもものぼり、その数は年々増加しています。一方、医学界では糖尿病を癒す方法を発見するために、日夜研究が続けられている

のです。糖尿病には、糖尿病網膜症（成人の失明の主要原因）、腎不全、脳卒中、えそ、などの合併症も伴います。協会の歴史から見ても、視力保護に関連する奉仕事業を行うことはライオンズの役割であり、糖尿病を減らすことも、当然ライオンズの関心事であるのです。

糖尿病に対し、予防と教育に重点をおくことが問題解決の鍵であります。またリサーチも重要で、私達はLCIF援助資金を糖尿病リサーチに提供しています。ライオンズは糖尿病早期発見のために検診を行ったり、糖尿病の症状や適切な食事と運動が重要なことを記したパンフレットを配布して、一般市民の啓蒙に努めることができます。糖尿病を征服するまで、私達はその予防と教育に努力し続けねばならないのです。

LCIFを通して、われわれは奉仕する

LCIFの重要な役割は、前項で少し述べました通り、主要国際奉仕事業に援助資金を提供することです。20年足らずの内に、LCIFは世界の人道主義的奉仕を援助する偉大な力になりました。

それはライオンズや一般の人から絶え間ない支援があったからこそ、LCIFがここまで成長したのでありますが、その成長はまだほんの始まりなのです。LCIF理事会は、1988年に迎える国際財団20周年を記念して、メルビン・ジョーンズ・フェローを2万名に増やし、2千万ドルの資金を獲得することに決めました。これは全体の1.5%未満の会員が1人当たり1,000ドルの寄付をすることに相当します。全クラブが協力すれば、それ程困

難な目標ではありません。貴クラブが、そして世界中の38,000のクラブが、LCIF発展のために特にご協力下さるようお願い申し上げます。目標達成のために、次の事項を是非実行して下さい。

1. LCIFについて十分知識を持つライオンをクラブLCIF委員長に任命し、地区LCIF委員長から指導を受ける。
2. LCIF委員長を任命したら、直ちに国際本部にその旨報告する。
3. 年度初めに、LCIFプログラムに関して会議を開き、LCIF献金の獲得法につき方針を立てる。
4. 1988年1月31日までに2回目の会議を開き、それまでの進展状況や結果を検討する。
5. 1名またはそれ以上の人の功労を称えるために、クラブがメルビン・ジョーンズ・フェロー賞の寄付をする。

クラブ会員全員が10ドルの寄付をする。

この極めて重要な任務を遂行するにあたり、地区LCIF委員長が各クラブを十分補佐するよう、私から委員長各位にお願いしておきます。みんなが力を合わせれば、LCIFの目標は達せられ、LCIFは世界的な援助を更に拡大することができるのです。その結果地域社会において、また世界のあらゆるところで、ライオンズの存在は益々重要視されるでしょう。LCIFを通して「われわれは奉仕する」時、国際協会は、創設者が心に描いたごとく、奉仕への熱意にあふれるクラブの協会となり得るのです。



なぜ地区分割が 必要だったのか

L 杉 浦 明

333-C地区が、分離独立をいたしましてから、満6年余の歳月が流れました。

第7代目の手塚現ガバナーで、各リジョンはすべて地区ガバナーを選出し地区運営を体験したことになります。

「地区分割」とは一体何だったのでしょうか。今こそ、地区分割の真の意義をたしかめ、その成果を顧みることは、極めて大事なことのよう思われます。

当時直接これに深いかわりを持った者の一人として、当時の実情をひとりでも多くのメンバーに知ってもらい、これからの地区運営について、一緒に考えていただくことができれば、大変ありがたいことだと思っております。

そもそも、地区分割について、最初に深い関心を示したのは、わが千葉県のライオンズであります。

72~73年の榎智光ガバナーの時にL式場俊文夫を地区参与に委嘱したことは始まりです。

その後、78~79年の手塚信栄ガバナー（宇都宮東LC）の時、及びその翌年私が地区ガバナーの時、いずれも千葉県の6デピュティ・ガバナーから、キャビネット会議に提案され審議されております。

これを受けてL杉浦は、L坂本重雄地区名誉顧問（水

戸LC）を委員長に16名の「地区分割審議委員会」を設置して、この重要問題を審議していただきました。

その結果80年5月の木更津年次大会において決議され、千葉県は333-C地区として、B地区から分離独立することになったのであります。

80年11月20日付の文書で、正式に国際理事会の承認が得られ、次の国際大会閉会と同時に新地区が効力を発する旨、複合地区ガバナー協議会議長であった私に通知のあったことは、忘れることのできない感激でありました。

地区分割の理想は、地区内クラブへのサービスの向上と、地区ガバナーとクラブメンバーとの意志の疎通をはかり、身近かなスキンシップをはかることにあります。

そのためには、地区の規模が巨大にすぎるとは、物理的にも無理というものでありましょう。

規模を適正化することは、当然なことに組織の合理化が要求されます。

地区係員はできるだけ少数精鋭主義でこれにあたり、最少の経費で最大の効果の得られるように、運営の簡素化が必要欠くべからざることとなってまいります。

新地区準備委員会では、これらの問題について真剣に

取り組み、綿密周到な準備と口角泡をとばす激論をたたかかせながら、次のような結論を得たのであります。

1. 333-C地区ライオンズ憲章の制定

これは、新地区の発足にあたって、新しい地区づくりの理念を明確に地区内全会員に浸透させ理解を得ようとするものであります。

原案は準備委員長であるL杉浦明が起草し、これを委員会で検討審議し、更に新地区最初の年次大会において採択されたものであります。

2. 地区ガバナー候補者推せん手続規則の制定

地区運営の中心的存在である、地区ガバナーには、真に望ましい人材を全県的な巾広い合意の許で円満に推せんとできるようにしようとするための規定であります。

これによって過去6年間、すばらしいガバナーが選出されたことは皆さんご承知のとおりであります。

3. 地区ガバナー公式訪問について

会員との親近感を大切にするため、できればクラブ毎に訪問することが望ましいが、やむを得ずゾーン単位に行うとしても、セレモニーは排してなごやかな例会方式で行うよう工夫すること。などなどであります。

最後に紙数がつきましましたので、問題点だけ列記いたしますが、その第1は組織の簡素化の問題であります。

準備委員会では、副幹事、副会計は各1名、委員長は5名程度、YE・LEO・NS委員2名位にしぼり、正式のキャビネット会議のほかは旅費を支給しない。すべての会議に宿泊は不要、地区指導費は全廃、地区会費は物価スライド以外は据置き。地区年次大会は代議員のみで行う。年次大会の分科会は、内容充実のため数時間をかけ、会員参加のパネルディスカッション、シンポジウムなどとする。登録料は無料、記念アクティビティは行わない。などなどであります。これらの結論がすべて現状に合っているかどうかは異論のあるところでありましよう。

しかし、20有余名の準備委員が、1年間という時間をかけて生み出した結論であるとするれば、もう一度原点に立ち返って、これを見つめ直す必要があるのではないか。

組織の簡素合理化と、経費の節減、負担の軽減、メンバーへのサービスの還元こそは、地区運営の根元的な課題であり、永遠の努力目標であるといわねばなりません。

本年度の抱負と方針

キャビネット構成員

キャビネット幹事 L 小川 恵 功 (君津中央LC)



1971 チャーターメンバー
1974~75 会 長
1979~80 333-B地区PR副委員長
1981~82 333-C地区ZC
1983~84 〃 DDG

ひらかれた、キャビネット

333-C地区誕生以来7年目、キャビネットも各リジョンを一巡し、今年は総仕上げともいえる、地区幹事に任命され責任の重大さを痛感いたしております。

在任中はキャビネットと各クラブの疎通を計り、国際協会と単位クラブのパイプ役として、又サービス機関として、手塚ガバナーの所期の目的達成のため、微力ではありますが、私心をすて誠意努力いたす所存でありますので、絶大なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地区運営方針は「親切」「公平」「迅速」「正確」をモットーに、メンバーのご意見を充分反映した、信頼度の高い、ひらかれたキャビネットとして精進いたします。

8月23日よりガバナー公式訪問が始まります。メンバー一人ひとりとの出逢いを大切に、ふれあいの場を広げ、友情をあたため、奉仕と親睦を一層深めたく、内局員一同楽しみに期待しております。

キャビネット会計 L 多田 辰 雄 (袖ヶ浦LC)



1967 チャーターメンバー
1972~73 会 長
1974~75 333-B地区ZC
1979~80 333-B地区委員長
1982~83 333-C地区DDG

財布の紐をしっかりと握って

今回キャビネット会計という、重大な役職を任命されました。浅学菲才にして、気の良い田舎者。その職務の重大さを痛感し、日毎に不安がつゆる。だが一度OKを出した以上全力を尽すのみです。

幸にして手塚ガバナー、小川幹事、更に私の最も尊敬する杉浦元ガバナーが身近におり、常に指導して下さり、誠に心強く、有難いことと感謝をしております。又、微力な私を補って下さる、副会計L栗原、L小川、共にそれぞれの道に秀でたライオン、ただ私はその間にあって財布の紐をしっかりと握って、手塚丸船の彼岸に到達する迄、与えられた燃料で、最大の効果を希って頑張りたい。

どうか地区内各委員の方々の御協力を、切にお願いして御挨拶と致します。

幹事と会計



1R-DDG **L 藤井 常春**
(流山LC)

L 経歴
1977年 チャーターメンバー
1983~84 会長
1984~85 2年理事
1985~86 1年理事

つゆぞらに紫陽花のはえるこの頃です。今年度1RのDDGを拝命致しましたL藤井でございます。未熟者ではありますが、手塚ガバナー川崎・和田・片岡で遺漏のないよう所存であります。い申し上げます。行われたワールド遂にニュージールスが真の王座に君記憶に新しい。かと云うと、唯々という一語につき改めてライオンズ自問自答しているこの頃であります。

基本に忠実に

未熟者ではありますが、ZCと連絡を密にし誠心誠意、努力するどうぞよろしく願ひ過日オークランドでカップラグビーで、インドオールブラック臨したことは、まだそしてその勝因は何基本に忠実であったるといふ。私は今、の基本とは何かを、

DDG



2R-DDG **L 木村 宏**
(船橋東LC)

L 経歴
ゾーンチェアマン
YE委員長(Leo.ネス)
複合YE委員

日本の繁栄の裏でアジア、アフリカ等貧困や飢餓に泣いている国がある。国際的支援が行われているが、とかく日本の低開発国に対する援助のことが多い。単に金一時的な解決にし国際ライオンズ問題について、も向ける必要がある。将来彼等が自国技術で自立して行導が、真の援助とようか。奉仕を掲立場で世界平和と安定と繁栄に少しを推進して行きたいと思うのであります。

国際的奉仕活動の推進を

方法が批判されることかならないのです。の我々は、これらと関心を持ち目とを思うのです。を自分たちの能力やかれる様な支援と指云うのではないでしける我々は国際的なアジア、アフリカのでも役立つ奉仕活動を

3R-DDG **L 濱田 嘉一**
(四街道LC)

L 経歴
1966.4 第一副会長
チャーターナイト委員長
1967.7 二代会長
1975.7 第一ZC
1987.7 DDG



私は20年前に当市(当時町)にライオンズクラブを仲間と一緒に発足させたのであります。それからZCの特徴のある運営した。それぞれのを主催し、時の幹い思いの事業をアらして実施していすばらしい事であるクラブよりPRしましたので、忙しして、ガバナー方針るか。各クラブのれる様にすることと思ひ三者で力進めて行きたいと思ひます。

私はこの様にしたい

を経験して各クラブを見せられて参りまクラブが楽しく例会事他委員の方々が思クテビティを想をこるのを思ひますと、ると感じて居ります。情報委員とZCが出い処を時々打合せを如何にして実行す特色に合せて進めらこそ我々の使命である合せて、今年度を

第4R-DDG **L 江畑 耕作**
(旭LC)

L 経歴
1966 旭LCチャーターメンバー
1967~68 第3副会長
1972~73 第1副会長
1973~74 会長
1983~84 第4R第2ZC
1985~86 333-C地区国際協調LCIF、Y.E委員長
1986~87 333複合地区YE委員



第4RのDDGという要職を引き受けて、身の引き締まる思いの中に暗中模索の状態でしたが、去る6月8日のキャビネット研修会において、手塚ガバナーから極めて具体的な地区運営方針が示されまいて、リジョン内各してお手伝いやアドバナーを補佐するのであると自覚しました。自由と平和な、それは人間の持つ協調性によって達せる私にとって、本年度のガバナーズスローガンの「愛と奉仕で 平和な世界」は、わが意を得たものであり、最善を盡す所存であります。

DDGの職責を思う

DDG



5R-DDG L 大野留吉 (富津LC)

L 経歴
1965.12月 チャーターメンバー
1971~72 クラブ会長
1979~80 333-B-5R・2ZC

手塚ガバナーのホームリジョンのDDGを拜命、誠に光栄に存ずると共に緊張で身のひきしまる思いをいたしております。

手塚ガバナーのキャビネット構成員示を拝し、更に単友情に支えられて責を全ういたしたございます。

ご承知のように元ガバナーの出身です。歴史と伝統のたクラブ活動を促らないものと存しくがんばりまし

ウィーサーブ

生きいきとしたクラブ活動を

指導監督の下に、キ各位の御協力、御教位クラブの皆さんの微力ながら、その職いと念願申すもので

このリジョンは杉浦リジョンでもありませんに、生きいきと進んで参らなければなりません。ご一緒に楽しんでよう。

DDG



6R-DDG L 野条 功 (館山南LC)

L 経歴
1972~73 第二副会長
1974~75 会長
1978~79 テールツイスター
1982~83 一年理事
1985~86 二年理事
1980~81 6R1Z.ZC
1981~82 二年理事

今年度 333-C 地区、6 R、DDG に就任し、その職責の重大さを痛感しております。

ライオンズクラブプログラムと、333 ローガンにのっとの理解に精進し、って任務を全うし

6 R の Z C、P クラブメンバーの願ひ申し上げます。

6 R、D・D・G に就任して

国際協会長の国際ブーC 地区ガバナースリ、地区憲章の意義微力ながら誠意をもたいと存じます。

R 情報委員を初め各御支へと御協力を御

7R-DDG L 板倉芳郎 (大網白里LC)

L 経歴
1972年 東金LC入会
1976~77 L テーマ
1979年 大網白里LC チャーターメンバー 初代会長
1982~83 333-C 地区 7R・2ZC
1984~85 T ツイスター



本年度手塚地区ガバナー運営方針の一つであります「クラブ活動の活性化」を重点にリジョンゾーン内の例会訪問を活発を広めてクラブ運し意見構想を交換情に応じた研究工ー1人1人が参加とを提供したなら動とクラブ運営と肖私今期第7リジジョンキャビネットに与えられまし輩各位の築かれまがすことなくリジが精進努力致す決意で御座居ます。

クラブ活動の活性化

合同例会他クラブへにして、親睦と見聞管アクティビティーに対しあい各クラブの実夫をこらし、メンバしている意識と実感ば、最高のクラブ活申されましよう。不ヨンDDGとしてリトのパイプ役としてた職務を全うし、先した伝統と栄光をけヨン発展の為微力です

DDG



プロセス(過程)の喜びを味わおう

人には色々な趣味があります。私は絵を描く事を覚えました。

絵には絵自身で語りかけてくる言葉があります。絵と話が出来ると頃完成が近いのです。絵に話しかけるとかならず答えてくれます。其の頃はアトリエに夜がふけて時間のたつのも忘れず。

プロセスの喜びこそ人生の真の喜びであることをしみじみと味わっている今日この頃です。

5RPR 情報委員 小松智慈雄 (富津LC)



1R1Z・ZC L 川崎忠男 (下総中山LC)

1969年 チャーターメンバー
1974~75 クラブ幹事
1976~77 333-B地区PR
委員長
1981~82 333-C地区ニュー
ス編集委員
1983~84 333-C地区PR情報委員

私自身静かで、ひそやかな生活が好きだ。しかしお引き受けした以上引き込んでばかり居られない。やりすぎでは尚いけない。が話しと花火は大きい程おもしろい。柄にもなく此の一年周囲の賛同を得る自己主張を貫いてみたい。「ねあかのびのびへこたれず」

Z
C



1R2Z・ZC L 和田康男 (松戸中央LC)

1977~78 第3副会長
1978~79 2
1979~80 1
1980~81 会長
1981~82 前会長
1986~87 会計

国際会長の「ウイ・サーブ」手塚ガバナーの「愛と奉仕で平和な世界」又「5つの目標」をふまえ。

ゾーン内、各クラブの活性化と調和を目指して、CABと連携をとりながら、進めたい。

7クラブ全部にアワードをもらって、もらいたい。



1R3Z・ZC L 片岡義一 (柏LC)

初代テールツイスター
8代会長
第1副会長
計画大会委員長
国際協調YE委員長

私は、20年間柏LCの一員として素晴らしいメンバーに多くの事を学んで参りました。この度ZCを拝命しその重責を果せるか？身のひきしまる思いです。幸い、ゾーン内は優秀なクラブばかりでありますので、地区ガバナー、DDGのご指導を得て全力をつくす所存です。



2R1Z・ZC L 木下 務 (船橋LC)

1980~81 幹事
1981~82 第三副会長
1982~83 地区PR情報委員
1983~84 会長
1985~87 地区国際協調YE委員

一昨年国際協調YE委員として二年間CAB構成員を経験し「今年はノンビリ」と思っていたら又々大役を仰せ遣ってしまいました。私ごとき非才が務まるや、否や、その重大さを痛感しています。CABと各クラブのパイプ役として一年間精一杯頑張ります。よろしくお願ひ致します。



2R2Z・ZC L 鈴木晃秀 (船橋北LC)

1982年12月4日クラブ結成に参加初代、2代会長
会員、会則委員長。理事等歴任現在に至る。

ライオン歴5年にしてゾーンチェアマンをお引受けしましたが、勉強していくうちにこの重責に耐えられるかどうか不安を感じてきました。引き受けたからには、333-C地区ライオンズ憲章及び手塚ガバナーのスローガンのもとに微力ですが頑張って参ります。よろしくお願ひ致します。

Z
C



3R1Z・ZC L 金親善次郎 (四街道LC)

1971年9月入会
1975~76 幹事
1979~80 社会福祉委員長
1980~81 会長
1985~86 公衆安全委員長

この度図らずも、ZCの大役を引き受け致しました、責任の重さを感じます。永年の課題でありました酒々井クラブが誕生し本年中にチャーターナイトをむかえることが出来ます。誠に喜ばしいこととございます。この一年間各クラブ間のパイプ役として最善の努力をする心算です。



3R2Z・ZC L 佐瀬喜一 (千葉LC)

クラブ幹事
会長

第3R第2ZのZCとして手塚ガバナーの打ちだされた5ヶ條の運営方針を受持ち2Z4クラブに徹底する様努力します。特にクラブの植樹のアクト、会員の退会防止、合同アクトアイバンク拠出金は賛成です。又ライオン帽は各クラブ結成式、CN地区年次大会だけに。



3R3Z・ZC L 斉藤義雄 (市原南LC)

1966年 結成時入会
1971~72 幹事
1974~75 会長

ガバナーズスローガンの「愛と奉仕で平和な世界」を遵守しゾーン内4クラブの活性化に最善をつくします。先ずクラブ内メンバー相互の友情をより一層深く広くする為の活動をお願い致します。其の方法はクラブによって異なると思いますので各会長幹事と相談の上実行して戴きます。



4R1Z・ZC L 宮川太三郎 (銚子LC)

1969年 入会
1979~80 クラブ会長
1983~84 地区レオ委員
1985~86 CAB副幹事
1986~87 地区PR情報委員

今回、ゾーンチェアマンの大役を受けて、責任の重さを感じています。ガバナーの方針に添い、ゾーン内の各クラブに対して、退会者防止を強く要望していき度いと思っています。幸い各クラブの温いご支援を得て、頑張りますので宜しくお願ひ致します。

Z
C



4R2Z・ZC L 鈴木八郎 (八日市場LC)

今期一年間ガバナー方針の「愛と奉仕で平和な世界」をスローガンにクラブ活動の活性化と、「与える奉仕から育てる奉仕へ」を中心に頑張る覚悟です。そしてCABとZ内の、パイプ役の任務を遂行し、ライオンズの発展に寄与したいと存じます。



5R1Z・ZC L 飛田樹一郎 (木更津中央LC)

20余年にもなると、クラブ活動もマンネリズムに落入り勝です。世代交代の時代に入っている現在ではまずクラブ活動の活性化を計るべきだと思う。それには友情によって相互理解をし、古き歴史の上に新しい感覚を受入れる様に努力し、ライオニズムの高揚に邁進しましょう。



5R2Z・ZC L 川俣雅義 (上総LC)

今回ゾーンチェアマンを拝命し光栄であると同時にその責任の重大さを感じています。この一年間手塚ガバナーの方針を体し大野DDGのご指導を仰ぎ各ライオンの元「We Serve」を念頭にライオニズムの真の意義をかみしめ退会者0を目標として社会奉仕に精進し力の限り尽す所存でございます。

1966.4月 チャーターメンバー
1969~70 クラブ幹事
1970~71 クラブ幹事
1973~74 地区PR情報委員
1976~77 10周年会長



6R1Z・ZC L 福岡松一 (鋸南LC)

5項目による地区ガバナーの運営方針を理解し、ゾーン内の相互理解による、ACTと親睦を計り、ゾーン内の「和」を大切にしていきたいと思ひます。

1973年10月入会
1978~79 会計
1979~80 幹事
1983~84 会長



6R2Z・ZC L 小高昌伸 (房総勝浦LC)

ガバナーの指導を受け地区国際協会の代表者として、ゾーン内クラブを強力に指導して参ります。ゾーン内クラブ毎の構成には格差はありますが、重点目標を示し各クラブの会長・幹事の運営が自主的になされるよう要望し、健全なクラブに成長するよう努力致す所存です。



7R1Z・ZC L 河野悟郎 (茂原長生LC)

DDGとの連携を密にして、Z内の宥和を心掛けたい。Z内各クラブの催事には可能な限り出席し懇談の機会を多く持ち、尚出席率の向上と会員の増強に努力したいと思ひて居ります。エクステンションの計画もあるので極力、早期実現を計りたいと思ひて居ります。

1966年12月クラブ結成
1968~69 会計
1974~75 会長
1981~82 監査



7R2Z・ZC L 高橋敏雄 (成東LC)

この度ゾーンチェアマンをお引き受けし職責の重大さを痛感しております。今期ガバナー方針を尊重しデビュティガバナーの指導を仰ぎキャビネットとのパイプ役の任務を遂行すると共にゾーン内クラブ間の和やかな交流と相互の理解を深めて共に喜びあえる1年としたいと思ひます。

1981~82 会計
1982~83 会計
1983~84 幹事
1984~85 会長



地区PR情報委員長 L 茂田正巳 (君津LC)

読みやすい広報を考える。その為新しい企画、ユニークなアイデア、視覚に訴える写真の増掲等模索したい。内に優秀な奉仕活動を知らせ、切磋琢磨し、外に地域社会の共鳴を得その共鳴が協力に進む事が最高の目的であり、その為の研賛を積んで行きたい。

チャーターメンバー
クラブ会長
ゾーンチェアマン
DDG
地区レオ・LS委員長



地区会員EXT委員長 平野由夫 (富津LC)

LCにとって会員は血液です。常に新しい血液を注入して新しいアイデアを取り入れクラブの活性化を計りたい。会員の増強はもとより質的向上にも努力したい。各Cは常に会員増強に心掛けてください。EXTは仲々むづかしい仕事になりました。リジョンサイドで十分考えて下さい。

1970~71 幹事
1977~78 会長
1978~79 地区PR情報委員
1979~80 地区副幹事
1981~82 地区YE委員
1982~83 地区YE特別委員
1983~84 ゾーンチェアマン



地区YE・国際協調委員長 L 松本良夫 (君津中央LC)

誠心誠意頑張ります。各RのYE委員の皆様よろしく。受入れ家庭については各Lのメンバーのご協力を願ひます。来年はデビュティガバナーがクラブ訪問する時同行しYEPRにつとめたいと思ひます。YEについて種々問題を見直す為、受入れ家庭、OB生にアンケート行う予定です。

1970年 チャーターメンバー
クラブ会長
1983~84 地区PR情報委員
1985~86 ゾーンチェアマン
1986~87 地区LEO・LS委員



地区青少年対策・LEO・LS委員長 L 糟谷輝雄 (君津LC)

前委員長も君津LCの先輩ですので、御指導いただきながら、ガバナー方針達成の為精一杯の努力を致します。そして各クラブの運営に役立つように、キャビネットと各クラブのパイプ役として私の職務を遂行していきたいと考えております。皆様方の御支援御協力をお願い致します。

クラブ会計
幹事
会長

Z
C

Z
C

地区委員長

地区委員長

地区指導力開発・
大会参加委員長 **L 木場富久美** (袖ヶ浦LC)



ライオンリーダーと呼ばれる様な人を育成する。これは円満なクラブ運営に欠かす事は出来ない。結成後10年、20年を経過しようとするクラブに今一つ欠ける事はメンバーの信頼を受けるリーダーが少ない事である。自己反省しライオンイズムの原点を見極め正しく指導する事こそ肝要である。

地区環境保全・
LCIF委員長 **L 島野光司** (木更津金鈴LC)



会長
Z C

ガバナー方針達成の為、環境保全については、公害防止に役立つ樹(ポプラ、ケヤキ、キリ、ムクゲ、イチヨウ、ブラタナス、桜、柿、)等の植樹を、LCIFについては、メルビンジョーンズフェロー賞に協力する様各クラブにお願いする。又会員全員10ドル献金を呼掛ける。

地区献血献腎献
血推進委員長 **L 高澤 功** (上総LC)



1966~67 クラブ幹事
1972~73 会長
1974~75 Z C
1979~80 地区PR委員長
1981~82 DDG

今回は、1980年の木更津キャビネットに次で、二度目のお務めとなりました。前回は、PR情報の仕事、今度は、献血献腎、そして献血も加わった、お仕事を命ぜられ久々初心に返った気持です。前回お世話になったご恩返しに積りで頑張りますので、各Lのご協力を切にお願い致します。

地区長期計画
合理化委員長 **L 伊藤政俊** (木更津金鈴LC)



日本LCもすでに35年、マンネリ化、退会者の激増、出席率の低下等多くの悩みを痛感します。LC活動の源泉は単位Cにあります。入会者の厳選、研修等々。当委員会にも全メンバーの英知を結集する秋が来ているのではないのでしょうか。各位のご助言ご指導を心からお願いします。

1R・PR情報委員 **L 岡田 武** (流山LC)



1982~83 ライオンテーマ
1983~84 幹事
1985~86 テールツイスター

1987~1988年度PR情報委員をお受けして現在困窮している次第であります。私は1R20クラブの様々な情報をキャビネットに報告をし各クラブのアクトの良さを地区の皆さんに知っていただく為縁の下力持ちに徹する覚悟であります。一年間よろしくお願ひします。

地区委員長

地区薬害対策糖
尿病教育委員長 **L 高橋 敬** (木更津中央LC)



元会長
元ゾーンチェアマン

薬害対策は非合法薬物は犯罪と関係するので警察と連携して行い其他のものは教育の場に於て不良化防止と共に行う。糖尿病は病気である医療専門家と協議して早期発見と適正治療の継続の大切さを強調する何れにしても各Lが先づ自己研修をして其の本質を理解し周囲に及ぼして行くこと。

地区聴力・言語障
害者福祉委員長 **L 高木仙造** (木更津中央LC)



会長
1985~86 Z C
1986~87 地区青少年
LEO・LS委員

聴力・言語障害者の福祉については、木目細い本人の身になり、ガバナーの言われる地域の実情に合った新しい、アクティビティを心掛け、実施すべきかと存じます。本年も、我々のモットーである、ウィサーブの心として尽力して参りたいと思います。メンバーの皆様にご指導ご協力を。

地区視力保護盲
人福祉委員長 **L 郡司 明** (木更津LC)



会長
1982~83 Z C
1986~87 DDG

視力保護盲人福祉と言う重責ある委員長を任命されました。この初めての活動は難問で果してどれだけやれるか懸案です。1952年ヘレンケラー女史が盲人の為の援助を訴えて以来国際協会はこの事業に特に力を入れることになりました。C地区の皆様格段のご指導をお願い致します。

地区国際協調・
YE副委員長 **L 佐久間義徳** (木更津金鈴LC)



1961年青少年交換が国際理事会で承認されて早くも26年がたちました。その間多くの青少年が来日し、又派遣され夫々貴重な体験をされたと思います。手塚ガバナーの方針「思いやりのある青少年の育成」達成の為1人でも多くの青少年を送り出し又受け入れたいものです。

2R・PR情報委員 **L 渡辺瑞男** (船橋東LC)



1970 CM船橋東
1977 幹事
1980 会長
1982 地区ACT福祉環
境保全委員長

地区内各クラブの活動を広く、地域住民にPRし、LCに対する理解と認識を深めていただくために各クラブの協力をいただきたい。内にあるには優れたACT、クラブ運営等の情報を収集、報道し、クラブ相互の研賛の糧(カテ)にしたい。

PR情報委員

PR情報委員



3R・PR情報委員 L井岡俊介 (四街道LC)

ガバナー方針に則り1年間頑張る所存なり。

1974~75 会長
1978~79 ソーンチェアマン



5R・PR情報委員 L小松智慈雄 (富津LC)

地区ニュースは会員全員に愛読してもらい又地域社会に対してライオンズのアクティビティの活動をPRし社会と密着した奉仕活動の関連をゆたかにシクラブの輪の中に市民と共に親交を深めて行ける、明るく楽しい地区ニュースにしたいと思う。

クラブ会計
幹事
会長



7R・PR情報委員 L井村大祐 (大網白里LC)

ライオンズクラブは地域社会に受け入れにくいものと考えられております。「会員増強」より「退会防止」に各クラブは躍起になっております。是非「地区ニュース」を通じて今迄のメンバーのみの広報紙でなく地域社会の人々に理解と協力出来る体制作りを広報紙を通して努力したい。

大網白里L チャーターメンバー
1979~80 第三副会長
1980~81 幹事
1981~82 第一副会長
1982~83 会長
1983~84 前会長



地区ニュース編集委員 L平野金治 (君津LC)

ガバナー、PR情報委員各ライオンの意を体し、価値ある広報、親しまれるニュースの編集につとめたいと思います。

無趣味、浅学、表現力の乏しいのも特色の一つです。忝ないご指名に対し精精努力するつもりです。よろしくご教示の程お願いします。

地区レオ委員
クラブ会計



地区国際協調YE委員 L醍醐善三郎 (浦安LC)

ライオンズクラブの使命の一端として、交換学生の派遣と受入れのお手伝いをできることを光栄に存じております。YE活動はあくまでもクラブ単位のアクティビティであります。今後も各クラブの自主的な一層の活動を期待し、祈念するものであります。

地区国際協調YE委員 L望月武峰 (習志野LC)

「世界の人々との間に相互理解の精神を培い発展させる」と言うライオンズムの第一目的第一項に最も相応しい事業だと思ふYE活動に力をそそぎたいと思う。



4R・PR情報委員 L嶋田秀雄 (旭LC)



4RのPR情報委員をお引き受けし、身のひき締る思いと責任の重さを感じております。前任者の御指導を仰ぎながらR内各LCの活動情報を集め、ガバナーの方針をふまえてキャビネットのパイプ役として努力して参ります。メンバー各位の御協力をお願い申し上げます。

1972~73 幹事
1977~78 第三副会長
1979~80 第二副会長
1981~82 第一副会長
1983~84 会長



6R・PR情報委員 L安西喜一 (館山南LC)

此の度キャビネット構成の一員として、PR情報委員を受けました。先輩から、PR活動とは我々組織の企図目的成果などを大衆に伝え、クラブの好印象を与える為の活動であると聞きました。非才な私です、全力投球で行き度いと思います。各クラブ員のご協力を願ってやみません。

1979~80 幹事
1981~82 第一副会長
1982~83 会長
1984~85 テールツイスター



地区ニュース編集委員 L鈴木豊 (君津LC)

見ていただけるよう、読んでいただけるように「地区ニュース」を編集したいと思います。

どうか、沢山のニュース、記録、論説、エッセイなど多種多様な素材をお寄せください。

写真も大歓迎。編集にてんてこまいするようにさせていただきます。

1979 入会
1982~83 クラブ会長
1984~87 理事



地区ニュース編集 L斎藤満生 (君津LC)

見やすい「地区ニュース」を心がけて編集したいと思っています。

1978~79 TT
1979~80 CAB渉外委員
1981~82 ネス連絡員
1982~83 会計
1983~85 理事
1985~86 幹事



地区国際協調YE委員 L青木孝 (松戸東LC)

わが国が国際社会において、重要な地位にあり、日本及び諸外国の青少年に対し国際感覚を養い、相互理解を深めるYEプログラムは誠に意義深いものがある。そのお手伝いをする機会を与えられ、先輩の御努力に敬意を表し、順調な発展に老骨ながら微力を尽したいと思う。

1981.5~1982.6
松戸東LC初代会長



地区国際協調YE委員 L山内克己 (成田LC)

LCはInternationalです。今は地域のACTでWe Serveなどと叫んでいる時ではない。世界のニーズが我々を待っている。Lion's to Lion'sのLCIFと、YEこそがグローバルの最大奉仕である。世界中の青少年育成に役立つなら、この奉仕に、

1965 チャーターメンバー
1976 幹事
1977 会長
1978 東京世界大会実行委員
1982 幹事
1986 地区YE委員

地区ニュース編集委員

国際協調YE委員



国際協調YE委員 L 椎名英夫 (光 LC)

成田空港に近い4R2Z、更に国際社会の時代を迎え、YE委員の役目の重要さがひしひしと感じられます。出席すべき日には万難を排して出席する所から始め、何のためにこの活動をしているかを念頭において着実に活動していきたい。



地区YE委員 L 深山稔次 (東金LC)

YE委員に任命されて早や3年余を経過致しました。この間歴代ガバナ一始め各位の熱烈な御協力を頂き、まがりなりにも無事務めて参りました。振り返って見ますとYE程やりがいのある委員会は他にないと思います。YEこそ最高のACTであると自負しています。

東金LC 会長・幹事
B地区PR委員
C地区7R-DDG
YE委員長
副委員長



地区LEO-LS委員 L 常世田耕作 (銚子LC)

外敵の侵略により滅された民族は、立直ることが出来るが、内部腐敗により滅亡した民族は、再び立上ることは出来ない。将来外部の圧力にまともに立向わねばならない子供等に、手に汗し悲願をこめて育成する、レオクラブの育成こそ、ライオンとしての、生きがいと思っております。



地区YE特別委員 L 増田五十吉 (館山北LC)

YEは年々規模も大きくなり、実績は高く評価されている。YEはお互のLC間の相互信頼により運営され、人種・習慣・思想等の相違から思わぬ問題が発生する事がある。YE委員会は速かにそれらに対処しているが、委員会の職責を各クラブも充分理解して頂きたいと思う。

地区国際協調YE委員長
複合地区YE委員



大会委員長 L 立澤達也 (木更津LC)

来年の新緑の候吾が街木更津に於て行われる、第34回年次大会が、厳粛の中にも盛大に、そして楽しい集いと成る様努力致します。旧知のメンバーと再会し、友情を暖めるのも、此の大会なればこそです。出席メンバーの友情と御協力を得て、実りある大会が出来ますことを祈念します。

会長
ZC
DDG
CAB 会計



地区年次大会顧問 L 大木良夫 (袖ヶ浦LC)

二回目の記念すべき大会が、木更津市で挙行されると云うことを、5Rメンバーは誇りとしなければならない。従って、心の通った、名ある木更津と云う郷土色を盛りたくさんに、メンバーの融和協調に役立ち、思い出の残る催しを企画歓迎したい。

会長
ZC
1979~80 DDG



地区YE委員 L 川合敏男 (館山LC)

今までのライオンズ活動の中で、たくさんの友人を得ることが出来ました。この度、キャビネットYE委員に任命され、更に多くの素晴らしい友人に巡り会える事と期待致しております。勿論YE活動の重要さも認識しております。諸先輩御指導のもとにじっくりと取り組む所存です。

1979年 入会
1983年 会計
1984年 幹事



地区LEO-LS委員 L 松丸泰介 (市川東LC)

地区レオ、ライオネス委員を拝命して、身も心も引き締まります。レオもライオネスも共に明日への存在だと思う。「我に汝の国の少年を見せよ、されば我汝の国の将来をト(ぼく)せん」この言葉を思い出すまでもなく、レオそしてライオネスの大切さが痛い程わかります。とにかくがんばります。よろしく。



地区LEO-LS委員 L 三辻敏夫 (富津LC)

此度は分もわかまえず、地区委員を引受ける事になりました。何分にも浅学非才な為、この重責を全う出来得るか不安ですが、優秀なる委員長のもとに一生懸命頑張りますので、今後共よろしく御支援御協力賜りますよう、お願い申し上げます。



YE特別委員 L 後藤隆一 (柏中央LC)

過去数年間に亘りYE活動の活性化が計られ、県内各単位クラブにおける理解が益々深まりつつある現状は、誠に心強い限りです。今年度は、地区YE委員長を経験されたガバナが舵をとられることでもあり、国際理解の拡がりの為、微力乍ら精進させて戴く所存です。

1983~86 地区YE委員
1986~87 クラブ会長



地区年次大会顧問 L 斉藤四郎 (上総LC)

元気いっぱい、2度目の地区年次大会に参画できるなんて、本当に夢のようだ。「やあ、やあ、今日は！」続々と旧知の顔がやってくる。地区年次大会は珠玉の一頁。これがあるために、ライオンズライフが充実する。大会の成功を今から切に切に祈ってやみません。



地区年次大会顧問 L 川崎賢一 (木更津LC)

木更津年次大会がこんなに早く廻ってくるとは思っても見なかった。喜ばしいことであります。その大会の顧問を仰せつかって光栄に存じております。木更津大会が、長くメンバーの心に残る大会となることを心から願いたすものであります。

1978~79 ZC
1979~80 地区CAB副幹事
1980~81 DDG

国際協調YE委員

LEO・LS委員

YE特別委員

年次大会関係

年次大会顧問 **L 桐谷岩次** (木更津金鈴LC)



年次大会顧問に任命され責任の重大さを痛感しています。委員長、事務局局長、副委員長、何れも勝れた指導力、行動力を持ち、運営には全く不安のない構成です。微力な私ですが両者の連絡役として地区大会の成功に向け全力を傾注する所存です。全メンバーのご協力をお願いします。

1974~75 会長
1979~80 地区環境保
全ACT委員長
1983~84 ZC
1984~85 DDG

年次大会副委員長



L 伊藤 貞夫



L 鹿島 伝



L 長野 史郎



L 越川 昭



L 藤江 隆平



L 遠藤隆次郎



L 佐久間紹夫



L 大塚 政宏

キャビネット副幹事 **L 高梨保一** (富津LC)



クラブ会計
クラブ幹事
クラブ会長

この度はからずも地区キャビネット副幹事を仰せつかりましてその職務の重大さを痛感致しております。この一年間手塚ガバナーの手となり足となり一生懸命頑張って行きたいと思っております。どうか地区メンバーの皆様方の絶大なる御支援御協力をよろしくお願い申し上げます。

キャビネット副会計 **L 栗原義明** (上総LC)



1978~79 幹事
1980~81 第3副会長
1981~82 第2副会長
1982~83 第1副会長
1983~84 会長

地区キャビネット副会計に任命をいただき、職務の重大さに身の引き締まる思いです。浅学非才の身ではありますが、先輩各位のご指導とご協力を仰ぎながら歴代諸先輩の熱意と努力によって築かれました伝統を守り職務を全うしたいと思っております。

年次大会事務局局長 **L 磯部樹三夫** (木更津金鈴LC)



333-C地区年次大会事務局局長に推挙され責任の重大さと生きがいを感じています。

事務局一丸となり愛の心を軸とし、和の心を輪とし、チームワークを基調に多くのメンバーが楽しく喜んで参加できる様計画し、実行に最大限の努力をする所存です。暖かいご支援をお願い致します。

地区年次大会副委員長

私達8名は、地区年次大会の副委員長を拝命しました。ホストクラブという立場で大会を成功に導きたいと、今から胸を躍らせています。

こんなに早く、2回目の地区年次大会が、このリジョンに来るとは思ってもみませんでした。光栄に思うと同時に責任の重さを痛感いたします。

地区年次大会は“ライオンの命の泉”そこから純愛無雑の絶対奉仕の境地が育つと思えます。

全地区全ライオンズ各位のご来津を心からお待ち申し上げます。

キャビネット副幹事 **L 石井三郎** (富津LC)



クラブ幹事
クラブ会長
地区YE委員
地区レオ委員長

地区内、各クラブがより良く活動出来るようサービスするのがキャビネットの役目であるとのガバナーの考えに基づき仕事を推進します。

3名の副幹事は受持ち分担を決め、重複することなく、隙間のあくことなく、友和を保ち、チームワーク良く務めます。よろしく願います。

キャビネット副幹事 **L 石井 進** (君津中央LC)



クラブ会計
クラブ幹事
クラブ会長

この度、キャビネット副幹事の職責を御引受する事になりました。今更乍ら其の責任の重さに身の引き締まる思いです。元より浅学非才の身であり地区内メンバーの皆様、キャビネット構成員の皆様、御指導下さいませ様に心より御願ひ申し上げます。

キャビネット副会計 **L 小川昌雄** (袖ヶ浦LC)



1年間副会計を担当させていただくことになりました。会員として日も浅く若干戸惑いを感じているわけですが、キャビネット会計の補佐役として自己研鑽に努め、精一ぱい努力したいと思っております。よろしくご支援ご指導方お願い申し上げます。

年次大会関係

内局関係

内局関係

期待を担う各会長の抱負

LC会長

1R1Z 市川LC 会長L 菅原 俊雄



WE SERVE 愛と友情を！
クラブ運営の基本方針
I クラブ活動の活性化と出席率向上。
II 「与える奉仕」から「育てる奉仕」へ
III 友情に依って相互理解と強固な団結をはかる。
IV アクティビティへの積極参加。

幹事L 井上 隆雄
会計L 浜野 桂一

1R1Z 市川東LC 会長L 立石 秀春



今年はクラブが20周年を迎えるに
当り、初心にもどりクラブの活性化
と新会員の増強を第一にする次第で
す。

幹事L 朝野 一邦
会計L 田辺 誠二

1R1Z 下総中山LC 会長L 竹元 一人



1967年、45名で発足した当クラブ
も最高57名に、だが現在は31名のミ
ニクラブになった。運営の簡素化、
楽しい例会、会員増強をモットーに
小さな世帯なりに華麗さはなくとも
冗費と贅肉を落して「気を揃え心の
こもったアクティビティを」と念じ
ております。

幹事L 落合 通男
会計L 中島 武夫

1R1Z 浦安LC 会長L 杉山 徳生



スローガン 友愛と誇りでつなぐ
奉仕の心 ゴングをたたいて会長と
して、責任を感じ、一年間一生懸命
努力して行きたいと思ひます。昨年
15周年記念行事も終り、本年度は20
周年に迎ってのスタートの年、例会
の出席率向上に努力したいと考えて
ております。

幹事L 鈴木佐一郎
会計L 山崎 次雄

1R1Z 行徳LC 会長L 川上 恵洋



クラブの基本精神に対処するため
勇断をもって原点にかえり、初心に
より根底から友愛と寛容の精神を養
い、クラブ活動に対して融和を考慮
し、楽しく奉仕が出来るように、又
負担を軽減する方向で親睦会等を設
置し、メンバー各位が縦横に融和が
できるよう、取り組んで行きたい。

幹事L 陰山 健喜
会計L 小山善次郎

1R1Z 市川北LC 会長L 藤城 通夫



1987～88年度-会長藤城通夫方針、
We Serve の原点にかえり、前会
長のクラブ活性化をもとにさらに活
動を前進させる。また新会員増強に
ついてはメンバー全員で強力におし
すすめたい。

幹事L 森 希成
会計L 渡辺 光雄

1R1Z 浦安シーサイドLC 会長L 塚本 勝弘



生まれて一年目は、母親たるスポ
ンサークラブの背に負われているだ
けでよいが、誕生日も過ぎれば、そ
ろそろ覚束ない足許でも一人立ちす
るか、少なくとも自分の四肢を使って、
はいまわらなければ仕方がない。つ
まづくか、ころがるか、兎角動き出
してみよう、そう考えている。

幹事L 伊藤 秀男
会計L 坂田 敏男

1R2Z 松戸LC 会長L 斉藤 奇



百尺竿頭一步を進む。先輩が工夫
を重ねて培ってきた伝統を守り、さ
らに工夫を重ねて前向きに進むと言
う事だそうですが、気負や使命感に
執着するよりも立場に見合う仕事ぶ
りをみせる努力をしたいと思ひます。

幹事L 井上 英昭
会計L 飯島 敏光

1R2Z 流山LC 会長L 伊藤 實



「創意と、愛と」
このスローガンのもとにACTを
推進いたします。また、継続ACT
は選択し、新規ACTも加えて内容
の拡充をはかる。クラブ内は11年目
という新しい1年を強調して、会員
の増強と相互の親睦をはかり、明る
く楽しいクラブ運営に努めたい。

幹事L 五十嵐正利
会計L 本田賢之助

1R2Z 松戸中央LC 会長L 山崎 操



ガバナー方針に基きクラブ活動の
活性化をはかり楽しい例会作りを考
え会員の質的向上と退会防止に努力
する。その他青少年の健全育成地域
社会への価値ある奉仕に積極的に参
加する一方、友情によって相互理解
と強固な団結をはかりたい。

幹事L 甲斐十二月
会計L 鶴岡 照郎

1R2Z 松戸東LC 会長L 石井 清



会長職の感激と同時に責任の重大
さを感じ、身の引き締る思いであり
ます。クラブの目的は一つ、全世界
の人間が仲良く暮らせることであると
思ひます。したがって私達会員は、
一年間努力して、まづクラブの仲間
と仲良くして、楽しく奉仕活動が出
来るよう心掛けたいと思ひます。

幹事L 水野 武明
会計L 岩佐 敏雄

1R2Z 野田LC 会長L 田中 成章



野田ライオンズクラブも、本年5
周年を迎える事が出来ました。
これも皆様の御指導の御陰と、心
からお礼申し上げます。
特に今年は、「青少年の育成」をス
ローガンに、青少年の文化の向上と、
非行問題に取り組んで参ります。
御指導をお願いします。

幹事L 吉沢 武
会計L 肥田 喜成

LC会長

1R2Z 松戸ユーカリLC 会長L 市川 国男



幹事L 伊知地 衛
会計L 秋山 貞夫

クラブテーマ「意欲ある奉仕で築こう友情を」であります。クラブ方針 例会出席率の向上を計る。YE生受入2名。思いやりの心で地域奉仕、です。今後同志の心を考え、ライオニズムを理解し奉仕の心を大切に、友情と奉仕の精神の基に献身的にクラブ運営に、精進いたします。

1R3Z 柏LC 会長L 飯塚 末雄



幹事L 花島 秀行
会計L 橋本 文明

先ずは身近の奉仕から 結成21年目をむかえる本年度、初心にかえて自分達の周囲を見廻すとき、身近に私達の奉仕の手を待っている何かがある様に思えます。メンバーのお互いが奉仕の原点を見つめながら身近の奉仕より始める年度にしたいものと考えて居ります。

1R3Z 柏中央LC 会長L 鈴木 稔



幹事L 谷口 喜彦
会計L 谷沢 定郎

「愛の手を奉仕で結び明るい社会」今年度のクラブスローガンと致しました。We Serveの理念に共通理解を示した、メンバーが例会、委員会活動を通じお互いの意志疎通をはかり手を携えライオニズムの高揚に務めて行きたいと思ひます。

1R3Z 印西LC 会長L 平川 孝男



幹事L 岩井 正一
会計L 川村 和伸

「出席率の向上と委員会活動の充実」クラブ活動の原点であると思ひますが我が印西ライオンズクラブも5周年を迎えより円滑なクラブ運営を行う為クラブ活動の活性化を図りたい。又、ガバナー方針である、与える奉仕から育てる奉仕へを主眼とし植樹等勞力ACTを積極的にやりたい。

2R1Z 船橋LC 会長L 田中 収



幹事L 高橋 弘
会計L 三浦 利元

クラブスローガンは「愛・至誠・奉仕」。会長方針として「心豊かに協力一致」の許にメンバーの英知を結集して奉仕活動に精進して行きたいと思う。愛の目的は云うまでもなく世界平和へ人類の幸福と進歩である。如何にこの道は困難であろうとも私達は実践すること以外にない。

2R1Z 鎌ヶ谷LC 会長L 豊田 朋二



幹事L 関根 謙一
会計L 沢山 良一

運営方針…自らつくろう楽しい例会 今年、結成以来15年目を迎えました。5年毎の節目とすれば第4節に入りますが、我れ我れは奉仕するを再認識して社会奉仕に精進するとともに、ひとりひとりが楽しい例会を心がけ、会員増強と退会防止に努めたいと願っております。

1R2Z 関宿LC 会長L 後藤 祐亮



幹事L 相沢 清
会計L 鈴木寿三夫

私共、関宿ライオンズクラブは誕生6ヶ月目の若くて小さいクラブです。野田ライオンズクラブにスポンサーしていただき認証状伝達式の準備に全員が汗を流しています。先輩クラブの皆様の御指導をいただき充実したクラブにしてゆきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

1R3Z 我孫子LC 会長L 榎本 栄一



幹事L 山田 貞夫
会計L 渋谷 庄次

今年15年の記念すべき年を迎え、私達メンバーは会員数、出席率の低下するなかで会員相互の親睦を第1にし「和」を大切にしながら出席率の向上を計り、会の充実を力注いで会員増強のため一層の努力を傾注する事を心がけ、地域社会に密着した奉仕活動を行いたいと思ひます。

1R3Z 柏グリーンLC 会長L 吉野 実



幹事L 寺嶋 稔
会計L 小管 光行

クラブライフの良さは、第一にメンバー間の相互理解の上に立った信頼感から出来るものと思ひます。その上に立って、一体となった心のこもったACTが出来ると思ひます。又、気楽でいて、何か誇りの持てるクラブとなればと思ひます。

1R3Z 柏オークLC 会長L 原 隆志



幹事L 吉田 良雄
会計L 木村吉五郎

我がライオンズクラブも結成5年目を過ぎ、クラブACTが軌道に乗った今、メンバー全員が、心を結集し、和を以て奉仕活動をすれば、その力は大なるものと信ずるところです。地域社会への奉仕は、己れの心の豊かさに関りない欲び持たせ、人との絆となることなのでしょう。

2R1Z 船橋中央LC 会長L 太田 勇次



幹事L 中 良一
会計L 鈴木 節男

我がクラブは今年で20周年を迎えました。先輩各Lの築かれた実績は高く評価され優秀なクラブを創り上げられました。今度このクラブの会長に指名され非常に名誉であり光栄であると思っております。ベストをつくして頑張りますので皆様方のご支援をお願い申し上げます。

2R1Z 沼南LC 会長L 川崎 栄三



幹事L 石戸 武昭
会計L 古川 清

「奉仕のころは
メンバーの相互理解から」
2月に1度移動例会を行い、メンバーの親睦を深めて、クラブ活動の充実をはかっていきたいと思う。

2R1Z 船橋ポートLC 会長L 桑島 功

幹事L 林 満
会計L 相川 信善

クラブ結成5周年に当たる大変意義ある年に会長を拝命しました。世の中人情、家庭に愛情、友達に友情と結成当初からのクラブスローガン三情の精神に基づき、記念事業をメンバーと共に創意工夫に満ちたアクトを考え、地域社会に大きく根づく奉仕活動をいたしたいと思ひます。

2R2Z 八千代LC 会長L 杉岡昌明

幹事L 小林 登
会計L 五十嵐昭男

「合力と思いやりでウィサーブ」を今期のスローガンとします。メンバーの親睦を深め、力を合せてクラブ活性化を推進し、地域社会へ思いやりのある奉仕を通じて、ライオンズクラブへの真の理解をうるように、原点にかえって微力を傾注します。

2R2Z 船橋京葉LC 会長L 鈴木行正

幹事L 三代川竹次郎
会計L 古谷 祥一

みんなのクラブ、みんなで奉仕
私どもの合言葉「We Serve」のとおり、奉仕活動を積極的に行います。そしてライオンズ本来の姿を求め「みんな」のクラブとして前進するよう、いろいろな意味で頑張ります。ご協力の程をよろしく。

2R2Z 習志野中央LC 会長L 別井立見

幹事L 北端 保路
会計L 宮城 二男

「まごころで結ぶ、和と奉仕」明るく楽しい、なごやかな例会をモットーに、出席率を上げ充実したクラブ、会員相互の絆を強め、We Serve、の内容を重視し価値ある奉仕、会員増強に努力すると共に、ライオンズマンとして、恥かしくない品位と人格の向上に努めたい。

3R1Z 佐倉LC 会長L 波多野省三

幹事L 丸島 富夫
会計L 上野 豊

昨年20周年終了後の退会防止のため、優待、不在会員が増え実質的に、32名となった現在、新入会員の増強を重点に置き、体制作りをする。又緑の町にふさわしいチャリティ茶会等を実施する。

3R1Z 酒々井LC 会長L 高須賀辰之助

幹事L 宮本 莊一
会計L 大谷 明夫

スポンサークラブ成田LCの御指導と御支援のもとに結成致しました酒々井LC会員一同は、「We Serve」をモットーに力強く活動し、又榮譽あるLCの一員である事を会員一人一人が自覚し、地域社会の範となる様努力致します。

2R2Z 習志野LC 会長L 山川 龍

幹事L 望月 武峰
会計L 植草 健

私の抱負
ライオンズクラブは、慈善団体ではない、誠心のこもった、社会奉仕をする人達の集りである。皆で楽しく、仲よく、We Serve の精神で、活力あるクラブ運営をやって行きたい。

2R2Z 船橋東LC 会長L 押見昭一

幹事L 野田 昌直
会計L 田中 久雄

「WE SERVE」(われわれは奉仕する) このモットーは正にライオンニズムの神髄そのものを表現したものであります。ライオンニズムの高揚のため、国際協会の基本的活動方針に従って、微力ながら精進努力を致す決意であります。

2R2Z 船橋北LC 会長L 山内豊彦

幹事L 高久 菊男
会計L 坂場 明

スローガン「地域に根ざした奉仕の実践、に基づき、北部地区へのPR活動及び地域ぐるみの奉仕活動を実践したい。5周年ということもあり、今迄先輩諸クラブから教えて頂いた奉仕について、今年は考えるより先づ、行動することを当クラブメンバーと共にモットーとしたい。

3R1Z 成田LC 会長L 酒井光雄

幹事L 岩立 忠雄
会計L 萩原 研一

1. 継続事業の実施 = 継承し、その充実と発展をはかりたい。
2. 合理化による見直し = クラブ内の無駄を省くと共に、不足を補いたい。
3. 水を大切にしよう。きれいな水を流そう。をテーマに環境保全に配慮したい。

3R1Z 四街道LC 会長L 岩永敏男

幹事L 金杉 理
会計L 戸田 芳徳

当クラブは今年C N20周年を迎える事になりました。先輩方が礎かれた伝統を引き継ぎながらここで初心にかえりクラブの活性化を計りたいと思ひます。

3R2Z 千葉LC 会長L 青柳安彦

幹事L 上野 正剛
会計L 秋山 嘉一

私は会を運営する上での基本的な方針として次の二点を考えております。まず「奉仕は足下から」で奉仕活動は各自の職域活動から始まり、その輪を広げて行く。次に最も大切なことは「和」で、その為に会員家族ぐるみの心の絆を太くする様楽しく実りある例会を行うことです。

3R2Z 千葉中央LC 会長L 林 隆而



1. 地域社会に密着したACT
2. 会員の増強
3. 各委員会の活性化と自由討論
4. 会報の月刊
5. 内規の再検討と作成
6. 楽しく活力のある例会

幹事L 鶴岡 正次
会計L 花光 昇一

3R2Z 千葉ポートLC 会長L 小川 重二



千葉ポートLCは4年目を迎え、今会員がLCに疑問を持つ様になり、このままでは会が衰退して行く様で、いかにLCが魅力あるものにするかは、会の活性化を計るしか無いと考えました。尚、100%会長賞を受賞目標に努力致し悔の無い1年間を過したいと思います。

幹事L 小山 貴志
会計L 菊池 壽雄

3R3Z 千葉エコーLC 会長L 松崎 明彦



栄光と歴史のあるクラブの会長に就任する事は身に余る栄光であります。クラブカラーを生かし諸先輩の築かれた道に力を入れ奉仕で咲かそう一輪の花。をモットーに真心こもった奉仕であればそれがどんなに小さな奉仕であってもライオンズに通ずると確信するものであります。

幹事L 岡崎 新
会計L 鈴木 智文

3R3Z 千葉京葉LC 会長L 影山 成己



キャビネット方針に積極的に協力する。又ゾーンクラブとの交流を強化しクラブ運営実態を把握し長所を取り入れ当クラブの発展に資したい。YE活動は派遣のみならず予算措置を講じ受入態勢を整えたい。これからは物質面の援助より文化教育面のActを行って行きたいと思ひます。

幹事L 関沢 年男
会計L 水沢 準

4R1Z 佐原LC 会長L 関 重雄



「英知と友情を結集し、意義ある奉仕」を、私の本年度の方針にしたいと思ひます。96名の大人数のクラブですので、お互を理解し、得意の分野を最大限に發揮して頂き、地域社会に役立つ奉仕をしたい。又、会員相互の友情を深め、和気藹々とした例会を進めて行きたいと思ひます。

幹事L 大崎 保司
会計L 関 謙次郎

4R1Z 神崎LC 会長L 木内 道雄



例会における出席率の向上は勿論ですが楽しい雰囲気作りも必要なこと、思われます。また若い会員の方、或は入会後間もない会員の方の積極的な提言を切望します。事業につきましては地域社会の多様化に順応しながらそして密着した奉仕活動に努める所存です。

幹事L 磯辺 徹
会計L 大島 武夫

3R2Z 千葉若潮LC 会長L 川崎 康夫



当クラブも結成以来12年目を迎え歴代会長のすばらしい指導力と会員の協力で楽しい例会を過しております。会員の義務は例会に出席することだと思ひます。本年度は例会出席率の向上、会員増強、等足元を見つめて一年努力をおしまないつもりで頑張ります、ご指導をお願いします。

幹事L 小山 一路
会計L 三橋 守

3R3Z 市原LC 会長L 上野 誠



1987~1988の1年間にどれだけの事が出来るか、私自身考えもつかないが、幹事、会計、又各委員長さん特に第一副会長さんと共に、最大に努力して、ライオンズクラブとしてはずかしくない、アクティビティーを計画実行していきたいと思ひます。

幹事L 高橋 一浩
会計L 鈴木 信雄

3R3Z 市原南LC 会長L 神尾 喜六



20周年を越えた現在のクラブ会員の平均年齢は丁度60才、再度の会長就任なので、気持を新たにクラブ活動の充実と、地域社会に密着したライオンズの魅力ある運営進展を図って行きたい。更にクラブ会員の増強を目指して一層会員相互の親睦融和団結を期して努力して行きたい。

幹事L 森 安彦
会計L 堤 義則

4R1Z 銚子LC 会長L 小原 松五郎



愛の奉仕で明るい社会
次年度CN25周年を迎える当クラブも会員100余名を有する程になり益々会員相互の理解と和を充実し、地域社会に密着した奉仕活動を積極的に行う。特に継続事業の青少年健全育成と環境整備にACTの重点を置き努力したいと思ひます。

幹事L 鈴木 康夫
会計L 美呂津 篤

4R1Z 東庄LC 会長L 斎藤 邦彦



「愛と奉仕と喜びと」が私の本年度のクラブ会長としてのスローガンである。
愛はいつくしみの心であり、それを奉仕という実践活動の形に表わしその実践を通して心の喜びを感得しライオンズの高揚を図っていききたいものと考えている。

幹事L 高木源三郎
会計L 永井総一郎

4R1Z 大栄LC 会長L 長滝 高規



今年度クラブ会長を務めることになり経験も浅く大変心もとなく思ひますが引受けたからには全力をつくして職責を全うしたいと思ひます。
今年は数少ない会員の和を大切にしたいと思ひます。皆様のお力添えをお願い致します。

幹事L 山出 克己
会計L 伊藤 祐二

4R1Z 栗源LC 会長L 佐伯源勝



幹事L 高木 貞夫
会計L 高塩 生也

昨年結成をしCNの式典をあげさせていただき、まだクラブの事が何もわかりませんが今度会長を務めることになりました。会員の増強又全員が出席し会費の納入等基本から逐次なし又会長としての責務等研修して鋭意努力奉仕して参りたいと存じますのでよろしくお願い致します。

4R2Z 八日市場LC 会長L 井橋 昇



幹事L 山崎 隆基
会計L 佐久間 昭

今年度ガバナーの方針である、あたえる奉仕はやめように心酔する一人であります。私達クラブも、ライオンズの原点にかえり、奉仕という事についてももう一度良く考えて、努力、参加するACTに、一層の努力を重ねたいと思います。会員増強、献眼献血にさらにながらみます。

4R2Z 旭LC 会長L 林 義夫



幹事L 藤野 晃清
会計L 岩井 清

ガバナー方針を聞き、大いに共鳴を覚えると共に、我がクラブの指針として大いに活用していくつもりであります。「古い歴史の上に新しい感覚での運営」「クラブのグレードアップを計れ」「与える奉仕から育てる奉仕へ」等のご提案は、特に我々の理想とするところであります。

4R2Z 総武中央LC 会長L 伊藤重雄



幹事L 石橋登喜夫
会計L 土屋 英雄

クラブの基本方針である老人福祉、環境美化運動、青少年健全育成の目的を継承し、地区運営方針の一つである与える奉仕から育てる奉仕へを考慮して奉仕活動を進めて行きたい。結成20周年式典が11月8日に予定ACT、式典を充実した物にしたい。

4R2Z 飯岡LC 会長L 向後和夫



幹事L 水野 征夫
会計L 椎名喜久治

私共クラブも結成以来20年を迎えるにあたり、古さの中にも新しさを求めてクラブ活動の活性化をはかってまいります。特に与える奉仕から育てる奉仕、を基にクラブ員一同の融和と協調をはかりライオンズの高揚につとめますのでよろしく御指導御協力をお願い申しあげます。

4R2Z 多古LC 会長L 松沢敏雄



幹事L 飯田 英夫
会計L 鈴木 芳信

多古LC第20代会長に就任。成人式を迎えたクラブの会長として責任の重大さを感じスローガン・モットーを見直しています。ガバナー方針に則り特に優秀なクラブ員の増強に力を尽し又会員相互の親睦を図り、楽しい例会とし、クラブの和をはかっていきたいと思います。

4R2Z 干潟LC 会長L 柴田徳二



幹事L 岩岡 由和
会計L 鍋木 太郎

ガバナー方針を受け地域性と伝統を加味し会員の連帯意識の高揚を計り楽しい例会を推進し、経費の節減、会員の親睦、ブラザークラブとの交流、国際感覚のふれ合いと委員会活動の活発化を計り金銭アクトより労力アクトへ、青少年健全育成、老令福祉へのアクトを事業とする。

4R2Z 山田町LC 会長L 木内泰平



幹事L 鎌形 清一
会計L 玉造 允

第9代会長に推挙され責任の重さを痛感しております。「孤掌難鳴」という言葉がありますが、先輩会長のご指導と同志の友愛に支えられて、CABスローガンと地区運動方針を帯してライオンズの昂揚に努めたいと念願しております。何卒ご鞭撻の程をお願いしご挨拶と致します。

4R2Z 光LC 会長L 伊藤七郎



幹事L 行木 栄
会計L 橋浦 芳朗

昨年チャーターナイトを終了したばかりですので、クラブ組織の安定的な運営を目指し、会員の増強をはかりたい。ACTは、①青少年健全育成としての活動。②地域社会の必要としているACTを探る。少数メンバーではあるが、運営厳しい中にも充実さを求めていきたい。

5R1Z 木更津LC 会長L 今城康夫



幹事L 斉藤 俊夫
会計L 重城 恒彦

この度は会長就任にあたり、ライオンズの原点にもどり、友愛と寛容の精神を養い、社会奉仕に精進すると共に、会員増強に力を入れ、退会防止にも力を入れ、クラブ員相互の融和をはかる積りでいます。

5R1Z 木更津中央LC 会長L 白井晴男



幹事L 横峯 秀夫
会計L 結城 真次

楽しい例会こそクラブの発展を促し価値あるACTが生れて来るものと思います。会員相互の融和を計りメンバーの力を結集し20年の歴史を守って行きたい。又会員増強に努力し新鮮さを取り入れ全員参加の協調性有るクラブ運営を目標として行きたいと思ひます。

5R1Z 袖ヶ浦LC 会長L 我妻志良



幹事L 在原 満男
会計L 茂木 照夫

今年度の目標は各委員会の指導教育、新入会員、TT、LT、と12委員会の教育を例会毎に、30分位かけてライオンズと言う事を皆さんに良く理解してもらっています。私を含めて皆さん知らな過ぎると思ひますので徹底し、教育いたします。

5R1Z 木更津金鈴LC 会長L 金子武雄



幹事L 鬼頭 薫
会計L 平林 秀右

次年度に20周年を迎える伝統あるクラブの充実と前進のため、融和と協調を計り、総合力の発揮と会員増強に努め活性化を進めライオニズムの理想の実現にむけ、運営する所存である。楽しい例会をモットーに会長スローガンを「友情で結ぶ価値ある奉仕」と定める。

5R2Z 上総LC 会長L 伊藤 勝



幹事L 栗原 安男
会計L 渡辺 顕司

21代の会長に就任することになり身のひきしまる思いであります。21年目の節目にあたり、地域社会に役立つために何をしたらよいか全員で考え、奉仕の方向を策定し、それを実行したいと考えます。またクラブ運営は和をもって行い、真心奉仕に専念したい所存であります。

5R2Z 君津中央LC 会長L 石井芳美



幹事L 千頭井広次
会計L 田鍋 幸一

君津中央LCは15周年も終り1990年には20周年になります。そこで私は今年から20周年の大会が充実したものにするためいろいろ計画して行きたいと思っています。前年度は金賞もいただきクラブ全員はりきって20周年に向って進みたいと思います。

6R1Z 鋸南LC 会長L 小泉修一



幹事L 鈴木 義康
会計L 黒川要一郎

20周年直後のクラブ運営は退会者防止とクラブ組織の定着に重点を置き、会員相互の和を計り、委員会の十分な活動と出席率の向上につとめる。又継続アクトである毎月1日の空缶収集と、地域の美化運動。青少年育成活動の一環として各スポーツ少年団に助成し、より充実を計る。

6R1Z 館山北LC 会長L 岩瀬定雄



幹事L 石井 温
会計L 松元 巖

我がクラブは再生3年目。継続して会員増強30名体制に最大の努力を致します。新会員が多いので会則研修会を数多く設け、魅力ある例会運営を計り、退会者ゼロをめざします。「和で輪をあげよう」をスローガンに活動して参ります。

6R2Z 鴨川LC 会長L 河名 廣



幹事L
会計L

「和、輪」で築こうクラブ運営
結成22年クラブの実績と歴史を尊重し、例会のマナー化を防ぎ、ライオンズマンとしての研修を重ね、クラブの活性化を計り、例会出席率の向上に努め、楽しい例会を運営、計画する。

5R2Z 富津LC 会長L 山田嘉廣



幹事L 福原 敏夫
会計L 曾子 孝夫

ガバナーのホームクラブとして、光栄と存じながら身も心もひきしまる思いです。先輩Lの築かれた伝統を守りライオンズ憲章を遵守し、ガバナー方針に則り、地域に密着したACT方針を完遂する為、メンバーの友情の輪を広げ活力あるクラブ運営を図ります。

5R2Z 君津LC 会長L 藤平忠利



幹事L 松田 芳巳
会計L 牧野 皓一

地区ライオンズ憲章並にガバナースローガンを体し「ひろげよう心と汗で奉仕のわ」をあひ言葉として、
1. チャーターナイト20周年を迎え、心と汗の奉仕により、クラブの活性化に努める。
2. 心のふれあう青少年の育成に努める。

6R1Z 館山LC 会長L 渡辺忠治



幹事L 小山 博
会計L 隈沢 一也

「心のふれ合い、さわやか奉仕」をクラブ、ACTスローガンとし、会員相互のコミュニケーションを一層深め、クラブ運営は委員会主導とし、国際奉仕団体の一員としての自覚を深め、地域社会の人々と協力して、思いやりのある愛の心を中心に、奉仕活動を推進する所存であります。

6R1Z 館山中央LC 会長L 渡辺倫雄



幹事L 谷 薫
会計L 根津憲一郎

(スマイル)例会に、笑顔を(サウンド)心身共に健全に、(サービス)育てるACTをと、3Sをモットーとする。青少年健全育成剣道大会(10年継続)、町に緑を(緑化運動継続)主なACTとする。来年度20周年を迎えるので、本年は内部充実をはかり、最良の状態下次年度へバトンタッチする。

6R1Z 館山南LC 会長L 鈴木謹吾



幹事L 山崎 吉英
会計L 松本 幸吉

館山南ライオンズクラブに入会して9年経過しましたが、まだまだわからないことが沢山あり、輝かしい伝統のある南ライオンズクラブの会長の重責を果たせるか非常に心配ではあります。クラブ員の御指導とあたい、かい御協力に依り無事任務を果たしたいと思って居ります。

6R2Z 房州白浜LC 会長L 小谷八十吉



幹事L 小林 茂樹
会計L 小谷 賢

地域に密着した献血運動、海岸清掃活動、講師を招いての研修活動を主に、更に20周年の歴史を受けつぎ、地域社会に奉仕するライオニズムの原点を再認識し、会員の友情と信頼、そして、かたい結束をもとに運営をはかり、クラブを挙げて社会奉仕に務めたいと思います。

6R2Z 房州朝夷LC 会長L 山本 宏



活気あふれるクラブにしていきたいと思います。

全メンバーにクラブ運営に責任を感じてもらう為には、全員が三役といった意識を持てる様な運営をする事だと思ふ。共通の目的、創造性に満ちたアクト、これがクラブの活性化につながるものだと思います。

幹事L 相川 常義
会計L 鈴木 晃

7R1Z 茂原LC 会長L 佐々木 稔



ライオンズ集団はその全国的国際的規模の故に世界中に大きな影響力を持つ。一度対象をとらえた時、炎となって燃える集団の力を維持するには和と団結を第一とし更にクラブの新陳代謝的成長に耐え得る良質の会員獲得を要する。継続ACTの外に25周年記念事業を検討中。

幹事L 高橋 廣史
会計L 鈴木 松寿

7R1Z 茂原長生LC 会長L 米良 一美



CN20周年を迎えた当クラブは、もう一度ライオンズの原点に帰りクラブ運営を見なおし、メンバー相互の融和を図りたい。又永年の懸案であった、長柄町に新クラブのEXTを、本年こそ実現したい。

幹事L 岩永 実
会計L 神宮 武雄

7R1Z 長南LC 会長L 沼 亨



「楽しく集いよりよい奉仕」をスロガンに努めます。

幹事L 斉藤 良三
会計L 斉藤 宣夫

7R2Z 大網白里LC 会長L 田辺 國晴



会員相互の友情を第一として、地味であっても足が地についた活動をひとつひとつ積み重ね、独善や思い上がりや排し地域に根ざした、地域住民とともに、歩める様なクラブにしたい。本年度は10周年を迎えるので地域社会の真に必要としている、アクティビティを実施したい。

幹事L 吉田喜久夫
会計L 今井 敏夫

7R2Z 成東LC 会長L 岩崎 光一



楽しい例会はクラブの発展を促し価値あるACTが生れてきます。クラブの充実を図るために例会は楽しくメンバーの意見を尊重しメンバー全員によって会の運営をはかる、継続事業を実行するにも背伸びのない地に足のついた運営を心掛け地域と密着した奉仕活動を展開して参りたい。

幹事L 植田 久剛
会計L 小川 剛

6R2Z 房総勝浦LC 会長L 片岡 和



会員相互の親睦を深め、楽しい和やかなクラブ作りに専念したい。

又青少年育成健全事業に力をそそぎ、奉仕を通して、地域社会に密着していきたい。

幹事L 土屋 淳一
会計L 小林 信夫

7R1Z 上総一宮LC 会長L 東條 安夫



奉仕の心に明るい笑顔、歴代会長が築かれた伝統あるクラブの会長に任命され身の引き締る思いが致します。目標、①会員と家族の健康管理②会員増強③アイバンク登録募集運動の強化、以上三点の外にも当クラブの継続事業を意欲的に促進、会員の協力を頂き責務を推進する。

幹事L 吉野 正三
会計L 高原 滋之

7R1Z 白子LC 会長L 池尻 博行



入会者退会者が多い昨年でしたので今年度は現在者の退会者を親睦の和をもって一人の退会者もない様努力します。従って新会員の入会を厳選し、やたらな会員増強は見合せつもりです。

幹事L 久我 茂
会計L 青木 栄治

7R2Z 東金LC 会長L 後藤 千代吉



クラブの方針として会員増強5名から10名程度を予定し、その実現をはかるとともに、八街町に当クラブがスポンサーとなり新クラブ結成を夢みており、そのエクステンション実現に努力したく当クラブ内にエクステンション委員会を設けたく又キャビネットのご支援を願うものです。

幹事L 田島京太郎
会計L 片岡 寛

7R2Z 九十九里LC 会長L 阿部 昭次



ライオンズ草創の原点にたちかえり、その崇高な精神を信奉し会員である誇りと自覚をもって、今年度一年リーダーとしての責任を考え、友情と相互理解、強固な団結をはかり潑刺として、活気にみちあふれたクラブで社会奉仕に精進する。

幹事L 今野清次郎
会計L 山本 昭勝

第26回東洋東南アジアフォーラム

(於バンコック) 11月20日~22日

詳細はC A Bにお問い合わせ下さい。

各C参加者数をお知らせ下さい。

2R1Z 船橋中央LSC 会長LS 神田しづ



船橋中央ライオネスクラブも、今年10周年を迎えます。初心を忘れずこれからも、スポンサークラブのご指導を受けながら奉仕活動に協力すると共に、会員の皆様と楽しいクラブづくりをし、実りある1年にしたいと思います。

幹事LS 行川 汲子
会計LS 竹口 愛子

5R1Z 袖ヶ浦LSC 会長LS 小松須美子



8年目のクラブ会長に指名頂き、責任の重大さを痛感しております。歴代会長の残された功績を継続し、地域に密着した奉仕活動を行うと共に、会員相互の和を助け親睦を図り、楽しい例会作りに微力ではございますが頑張ります。

幹事LS 大沢 憲枝
会計LS 近藤 信子

5R2Z 君津LSC 会長LS 斉藤静子



今期LCはCN20周年、LSCは10周年という意義ある年の会長に任命され責任の重大さを痛感しています。全メンバーが互いに、手を取りあい地域社会への奉仕と、クラブの充実につとめてゆきたいと願っています。会長スローガン「さしのべよう地域社会に婦人の手を」

幹事LS 天笠 たけ
会計LS 広瀬比呂子

6R1Z 館山LSC 会長LS 鈴木操



小さなグループでなかなか大きなことはできませんが、発足以来の「奉仕の精神」を軸に会員の和をはかり、退会者の防止、委員会の創意を例会に活かし出席率の向上、心のこもった喜ばれる奉仕活動を心がけて運営してまいりたいと思います。

幹事LS 滝口佐知子
会計LS 広井 光江

銚子レオクラブ会長 田中 努



本年度の銚子レオクラブは、先ず会員の増強に務めていきたいと思っています。又、会員全員が例会に参加しやすいような楽しい例会作りをしていきたいと思っています。そして当地区内4クラブと連絡を密にして、合同例会や合同アクトを力強くやりたいと思っています。

幹事 田中 実
会計 名知 康裕

君津レオクラブ会長 鈴木利恵



会長と言う仕事は初めてです。何をしたらよいか考え中ですが、今までより、より楽しく、より奉仕活動を高めたいと思います。更に、会員を増し、ライオンズの方々に迷惑をかけないように頑張りたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。

幹事 松本 明子
会計 管原 里子

3R3Z 千葉京葉LSC 会長LS 村田道子



三役研修会に出席し、会長の責任の重大さを痛感しています。9年目を迎えた千葉ネスクラブですが、歴代会長さんの築かれました歴史を引継ぎ、この一年はよき友、よいクラブ、よき奉仕の原点にもとづき、メンバーの友情と愛の輪を広げ、地域社会の奉仕活動に努力したい。

幹事LS 石川もり子
会計LS 森野美代子

5R1Z 木更津金鈴LSC 会長LS 伊藤千枝子



結成7年目を迎え、「楽しい例会」「愛の奉仕」のスローガンのもと、和やかな例会を心がけて友愛を深め、他クラブとの交流をはかり明るくクラブにしていきたい。そして心のかような温みのある奉仕活動に力を入れ、知性の向上と親睦をはかり乍ら、精一杯努力したいと思います。

幹事LS 五十嵐有代
会計LS 藤岡 勝子

5R2Z 君津中央LSC 会長LS 中山豊美



5代目会長に任命され、気持ち新たに頑張りたいと思います。これまで先輩達が築かれた継続アクトを中心に、国際本部並びにキャビネットの方針に添って、明るく楽しいクラブ運営を図り、1人でも仲間を増やすよう努力して参ります。どうか一層のご指導をお願いいたします。

幹事LS 加藤喜美子
会計LS 長谷川 翠

6R2Z 鴨川LSC 会長LS 関澄江



鴨川グランドホテルの8階の広間が私達の例会会場です。そこで打つゴングの鐘もやっと力強く打てるようになりました。友愛と奉仕の心を心情に笑いの絶えない温い会に育つ事を念願と致しております。

幹事LS 河名 綾子
会計LS 渡辺 恵子

ライオネスこのぬくき心のひろりを包みてゆかん支えられつゝ

富津レオクラブ会長 石井 淳



私たち、富津レオクラブは25名の会員です。しかし、例会出席者は決まっております10人弱です。この問題を解決し、会長としてより発展させたいと思います。

幹事 原 英明
会計 曾子 学史

更に、これからのACTなど、一層充実したものにしたいと思います。

館山レオクラブ会長 曾我部 哲



館山レオクラブは、結成してまだ半年もたっていない。今年は学ぶことの多い反面未知にいどむ楽しい年となると思います。皆様の御指導を得てがんばっていききたいと思います。英会話教室も始めました。YE学生となり、外国に行く夢でいっぱいレオを育てていきたいと思っています。

幹事 川上 雅之
会計 安部 典子

第1回キャビネット会議

第1回キャビネット会議は、去る7月26日パレ・ダ・ムール木更津を会場に89名の構成員が出席をして開かれた。手塚キャビネットの自信と期待に満ちたスタートである。

この日は、天気もすばらしく、定刻遥か前からロビーは参加者の交わす挨拶で、和やかな雰囲気につつまれていた。

定刻10時、石井副幹事、高梨副幹事の司会で本会議が開かれる。

手塚地区ガバナーの開会宣言・ゴングに続いて冒頭のセレモニーが肅然と行なわれる。

参加者の紹介、任命状並びにラベルボタンの伝達があって、ガバナーの挨拶となる。

本誌の巻頭に掲載したご挨拶を、手塚ライオン独特のことばのひびきに乘せて、わかり易く述べられる。

続いて、感謝状、記念品の贈呈、前地区ガバナーの簡潔な挨拶、橋口名誉顧問会議長の情味ある挨拶があって実質審議に入る。

1. 前年度会計下記の通り承認される。

決算報告書

(1986. 7. 1~1987. 6. 30)

I 一般会計の部

収入の部

科目	予算額	実績	実績比率
前年度繰越金	3,753,821	3,753,821	100.00
地区会費	23,766,600	24,297,350	102.23
雑収入	700,000	579,673	82.81
合計	28,220,421	28,630,844	101.45

支出の部

科目	予算額	実績	実績比率
ガバナー費	1,200,000	1,158,950	96.58
会議費	2,800,000	2,766,412	98.80
地区委員会費	200,000	193,010	96.51
贈呈費	1,250,000	1,246,245	99.70
研修費	1,650,000	1,640,000	99.40
広報費	3,300,000	3,281,160	99.43
旅費交通費	2,800,000	2,662,850	95.10
人件費	5,200,000	5,190,033	99.81
福利厚生費	150,000	134,192	89.46
通信費	1,100,000	986,920	89.72
印刷費	2,900,000	2,900,300	100.01
事務所費	1,500,000	1,476,480	98.43
光熱費	100,000	65,854	65.85
什器備品費	100,000	20,000	20.00
リース費	700,000	615,000	87.85
事務用品費	600,000	596,407	99.40
慶弔交際費	500,000	421,000	84.20
分担金	450,000	434,760	96.61
雑費	400,000	392,750	98.19
予備費	1,320,421	0	—
計	28,220,421	26,182,323	89.60
次年度繰越金	—	2,448,521	—
合計	28,220,421	28,630,844	101.45

貸借対照表

1987年6月30日

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	60,958	未払金	723,500
普通預金	2,375,683	次年度繰越金	2,448,521
前払金	735,380		
合計	3,172,021	合計	3,172,021

財産目録

1987年6月30日

資産の部		
科目	摘要	金額
現金	手許有高	60,958
普通預金	千葉興業銀行 館山支店 No.3534342	2,313,814
	〃 本店営業部 No.311138	61,869
前払金	次期C A Bへ申し送り金	735,380
資産の部合計		3,172,021

負債の部

科目	摘要	金額
未払金	地区ニュースNo.6印刷、発送費。会議費。	723,500
負債の部合計		723,500
差引正味財産		2,448,521

II 年次大会会計の部

収入の部

科目	予算額	実績	実績比率
次年度繰越金	1,770,387	1,770,387	100.00
地区大会費・地区特別大会費	8,642,400	8,835,400	102.23
登録料(含代議員)	5,700,000	5,434,000	95.33
〃(ライオネス会費ライオンレディ)	180,000	360,000	200.00
〃(L E O会員)	0	0	—
雑収入	200,000	479,159	239.57
合計	16,492,787	16,878,946	102.34

支出の部

科目	予算額	実績	実績比率
会議費	700,000	647,633	92.52
通信費	200,000	177,960	88.98
旅費交通費	450,000	438,240	97.39
人件費	300,000	284,350	94.78
アワード費	700,000	559,200	79.89
印刷事務用品費	600,000	607,209	101.20
交際接待費	150,000	55,000	36.67
広告宣伝費	500,000	700,000	140.00
フォーラム費	500,000	708,060	141.61
雑費	100,000	71,900	71.90
小計	4,200,000	4,249,552	101.18
総務費	300,000	280,000	93.33
接待ゴルフ費	200,000	200,000	100.00
登録代議員費	450,000	287,950	63.99
式典会場費	4,000,000	4,742,200	118.56
広報記念誌費	1,000,000	1,047,015	104.70
売店食糧費	2,500,000	2,439,972	97.60

関係	輸送費	100,000	93,500	93.50
	記念品費	1,500,000	1,573,050	104.87
	雑費	200,000	48,742	24.37
	小計	10,250,000	10,712,429	104.51
	計	14,450,000	14,961,981	103.54
	予備費	2,042,787	0	—
	次年度繰越金	—	1,916,965	—
	合計	16,492,787	16,878,946	102.34

貸借対照表

1987年6月30日

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
普通預金	1,916,965	次年度繰越金	1,916,965
合計	1,916,965	合計	1,916,965

財産目録

1987年6月30日

資産の部		
科目	摘要	金額
普通預金	千葉興業銀行 館山支店 No.3534341	1,916,965
資産の部合計		1,916,965

負債の部		0
差引正味財産		1,916,965

Ⅲ 青少年育成資金会計の部

収入の部

科目	予算額	実績	実績比率
前年度繰越金	2,402,099	2,402,099	100.00
育成資金収入	5,401,500	5,398,500	99.94
雑収入	100,000	34,385	34.39
合計	7,903,599	7,834,984	99.13

支出の部

科目	予算額	実績	実績比率
1. 青少年関係	1. 700,000	1. 499,260	1. 71.32
青少年弁論大会費	700,000	499,260	71.32
2. レオクラブ関係	2. 1,200,000	2. 1,157,410	2. 96.45
レオクラブ助成費	400,000	400,000	100.00
レオ研修助成費	800,000	757,410	94.68
3. Y・E関係	3. 4,500,000	3. 4,113,438	3. 91.41
派遣生助成金	300,000	332,400	110.80
派遣受入オリエンテーション	1,200,000	1,078,902	89.91
ホストファミリー研修助成金	800,000	739,212	92.40
YE・OB会議関係	100,000	104,920	109.42
国際サマーキャンプ関係	800,000	800,000	100.00
情報交換	300,000	300,000	100.00
委員会議	500,000	523,117	104.62
国際接待費	300,000	42,397	14.13
雑費	200,000	192,490	96.25
4. 予備費	1,503,599	—	—
小計	7,903,599	5,770,108	73.01
次年度繰越金	—	2,064,876	—
合計	7,903,599	7,834,984	99.13

貸借対照表

1987年6月30日

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	28,202	次年度繰越金	2,064,876

普通預金	1,838,354		
前払金	198,320		
合計	2,064,876	合計	2,064,876

財産目録

1987年6月30日

資産の部		
科目	摘要	金額
現金	手許有高	28,202
普通預金	千葉興業銀行 館山支店 No.3534343	1,838,354
前払金	YE派遣生社行会費用	198,320
資産の部合計		2,064,876

負債の部		0
差引正味財産		2,064,876

Ⅳ その他の特別会計の部

1) 災害緊急援助資金会計

災害緊急援助資金 4,352,100

雑収入 645,121

前年度繰越金 12,935,647

計 17,932,868

科目	摘要	金額
普通預金	千葉興業銀行 館山支店 No.3534344	432,868
定期預金	千葉興業銀行 館山支店 No.3534346 009 010 011 012 013	17,500,000
正味財産		17,932,868

2) 1983年～1984年度 合同ACT剰余金資産財産

1,117,153円は、モニュメント建設資金として、日本債券信用銀行、千葉支店口座No.1978400-02に預託。ただし、上記基金は次期キャビネットに申し送る。以上の1986年7月1日から1987年6月30日までの会計報告を致します。

1987年7月9日

ライオンズクラブ国際協会333-C地区

地区ガバナー 平井 勇 ㊟

キャビネット幹事 村松 卓 ㊟

キャビネット会計 高橋 正爾 ㊟

監査の結果、適正であることをみとめます。

1987年7月9日

地区会計監査委員 郷 定男 ㊟

地区会計監査委員 藤岡 大造 ㊟

2. ガバナー提出議題について

(1) 地区会計監査委員の委嘱

㊟高橋征爾(館山北)㊟吉田政勝(習志野)可決

(2) キャビネット会計の業務執行に伴う担保提出を免除する 可決

(3) 青少年健全育成の重要性に鑑み、青少年健全育成資金について前年度に引きつづき地区内全メンバー一人当たり1,500円を拠出し、その円滑な運営を計りたい 可決

(4) LCIFの強化運動について

メンバー一人当たり2ドル以上の献金を願いたい。可決

(5) 10月8日の世界ライオンズ奉仕デーはメンバー全員の参加による奉仕を行い、この日の意義を一層高める 可決

(6) 旅費規定、慶弔見舞金規定(内容省略)可決

(7) アワード規定(内容省略)可決

(8) 333-C地区第34回年次大会開催について、下記

の通り実施 可決

日時 1988年5月21日(土曜日)

場所 木更津市 木更津市民会館

一般会計予算書

(1987. 7~1988. 6)

収入の部

科目	予算額	前年度実績	備考
前年度繰越金	2,448,521	3,753,821	
地区会費	24,288,000	24,297,350	6月末日会員数3,680名6,600円×3,680名
雑収入	600,000	579,673	ガバナー費、受取利息
合計	27,336,521	28,630,844	

支出の部

科目	予算額	前年度実績	備考
ガバナー費	1,200,000	1,158,950	公式訪問 全国ガバナー会議 その他包金 国際関係
会議費	2,200,000	2,766,412	CAB会議4回 予備会議 名誉顧問会議 DDG会議 ZC会議 財務会議4回 その他会議(含む内局会議)
地区委員会費	200,000	193,010	L.S.クラブ助成 その他委員会費
贈呈費	1,250,000	1,246,245	クラブ3役、元DDGへ記念品 バナー、バッジ ゴング(前地区ガバナーへ) バーストバッジ 結成記念品 その他
研修費	1,650,000	1,640,000	DDG、ZC
広報費	3,300,000	3,281,160	地区ニュース 発送費 会議費、取材費 その他
旅費交通費	2,750,000	2,662,850	CAB会議4回 国際関係 全国レベルMD会議 YE・LEO関係その他 内局員交通費
人件費	5,200,000	5,190,033	職員給料 家族手当 時間外手当 賞与 退職積立金 通勤交通費 その他
福利厚生費	150,000	134,192	雇用保険その他
通信費	1,100,000	986,920	
印刷費	2,800,000	2,900,300	
事務所費	1,500,000	1,476,480	
光熱費	100,000	65,854	
什器備品費	50,000	20,000	
リース料	700,000	615,000	ワープロ、コピー、ファクシミリ
事務用品費	600,000	596,407	
慶弔交際費	500,000	421,000	
分担金	450,000	434,760	
雑費	400,000	392,750	
予備費	1,236,521	0	
次期繰越金	—	2,448,521	
合計	27,336,521	28,630,844	

青少年育成資金会計の部

(1987. 7~1988. 6)

収入の部

科目	予算額	前年度実績	備考
前年度繰越金	2,064,876	2,402,099	
育成資金収入	5,520,000	5,398,500	1,500円×3,680名
雑収入	35,000	34,385	
合計	7,619,876	7,834,984	

支出の部

科目	予算額	前年度実績
1. 青少年関係	(500,000)	(499,260)
青少年弁論大会費	500,000	499,260
2. レオクラブ関係	(1,200,000)	(1,157,410)
レオクラブ助成金	400,000	400,000
レオ研修会助成金	800,000	757,410
3. YE・E関係	(4,400,000)	(4,113,438)
派遣生助成金	300,000	332,400
派遣受入オリエンテーション	1,200,000	1,078,902
ホストファミリー研修助成金	800,000	739,212
YE・OB会議関係	100,000	104,920
国際サマーキャンプ関係	800,000	800,000
情報交換	200,000	300,000
委員会会議	500,000	523,117
国際接待費	300,000	42,397
雑費	200,000	192,490
4. 予備費	1,519,876	0
次期繰越金	—	2,064,876
合計	7,619,876	7,834,984

地区行事の経過と予定表

月	日	曜	時間	事項	備考
7	1	水	17:00~19:30	第70回国際大会開会式 午前中パレード	
	4	上	9:00~12:00	閉会式 手塚ガバナー就任	
	7	火	12:30~	キャビネット事務引継ぎ	CAB事務局
	9	木	10:30~	会計監査(1986~87年度)	*
	10	金	18:00~21:00	内局会議	於木更津
	10	金		第1回YE委員会、YE生送迎日割 決定とサマーキャンプ決定	CAB事務局
	11	土	20:00	YE来日生(西ドイツ)→柏中央	担当 松本
	12	日	15:20	* (オランダ)→柏オーク	* 山内・青木
			15:40	* (アメリカ)→神崎	* * *
	13	月	16:30	* (カナダ)→柏グリーン →八千代→船 船東	* 醍醐・木下
	17	金	10:40	* (イタリア)	* 松本・佐久間
			12:00	YE派遣生 吉田→イリノイ、藤代 ・吉田→ミネソタ、鈴木敦・田辺 →ミズリー、谷川→オクラハマ、 広野→ウイスコンシン	* 川合・増田 望月・椎名
			20:00	王・三代川・西牧→オーストラリア	*
			20:30	椎名・戸島・飯塚・猪瀬・田中・ 堀部・田辺→アメリカ	*
			20:45	矢崎→スウェーデン、広瀬→西ド イツ	*
			21:00	大越→フランス	*
			21:30	穂積・金子・植田→ニュージーラ ンド	*
	18	土	12:00	YE派遣生 鈴木→マサチューセッツ	* 深山・青木
			12:00	* 吉田→オハイオ	*
			12:00	* 犬塚→ペンシルバニア	*
				* 高塩・藤田・安部・宮 本・谷内→エドモントン	* 望月
	18	土	16:00~18:00	内局会議	
	18	土	10:00~17:00	レオ指導者研修会	於養津
	19	日	17:00	YE派遣生 佐藤→フロリダ	担当 後藤
	20	月		YE来日生(台湾)→高津	* 佐久間
	25	土	6:05	* (マレーシア)→野田	* 山内・深山
	25	土	18:00~20:00	内局会議	於木更津
	26	日	9:30~	第1回キャビネット会議	*

29	水	12:00	Y E来日生 (デンマーク)→船橋ポート (カナダ)→千葉ポート Y E派遣生 飯島→ミシガン、板倉→ミネソタ、 飛田→ウイコン、木村→イリノイ、 桜井→ミズリー、 * 木野→テキサス、渡辺→MD19 * 豊田→コロラド * 村山→オーストラリア	担当 松本・佐久間 担当 川合 * * * *
31	金	12:00	Y E派遣生 下川→インディアナ	* 木下
8	1	18:00~20:00	内局会議 Y E来日生 (アメリカ)→千葉、→松戸ユウカリ→船橋中央、→船橋	於本更津 担当 木下・青木
3	月	14:00~	Y E来日生 サマーキャンプ	於富津市
4	火	8:30~	*	*
5	水	8:30~	*	*
6	木	*	(アメリカ)→松戸東	担当 青木
7	金	*	姉崎、RC14(台湾)	* 松本
8	土	13:15 9:45	* * G J 9(西独) * * M14、M25(マレーシア)	* 山内・深山 * *
14	金	18:00~20:00 21:30	内局会議 Y E来日生 姉崎、H J 7(オランダ) D J 5(デンマーク)	於本更津 担当 後藤 * 醍醐
15	土	16:30	Y E派遣生 姉崎、谷内・広瀬	富津・君津レオ家庭 清和県民の森及びロマンの森
17	月	18:00~20:00	内局会議	
18	火		レオクラブ夏季研修会・ホームステイ * (テーマ 自然とのふれあい)	
19	水		*	
20	木		*	
22	土	16:20	Y E来日生 姉崎、7名(内局会議)	担当 山内・深山・青木
23	日		地区ガバナー公式訪問	6 R-1 Z-2 Z 担当 望月・醍醐
26	水	18:00~20:00 14:40	Y E来日生 姉崎、5名	担当 望月・醍醐
27	木	14:40	Y E派遣生 姉崎、矢崎 * * 吉田・木村・藤代・吉川・板倉・鈴木敦・田辺・桜井・谷川・広野	担当 松本・佐久間
28	金	14:05	Y E派遣生 姉崎、大越	担当 山内
29	土	13:45	地区ガバナー公式訪問 Y E派遣生 姉崎、鈴木・永藤・犬塚	1 R-1 Z 担当 望月・青木
		14:40	* * 下川・吉田・飯島	
		17:05	* * 佐藤	
		18:00	* * 王・三代川・西牧・村山	
30	日	6:15	地区ガバナー公式訪問 Y E派遣生 姉崎、徳積・金子・植田	1 R-2 Z 担当 山内・深山
		13:25	木野	* 関・木下
		16:00	椎名・ノリス島・飯塚・猪瀬・田中・服部・田辺	* 山内・椎名
		16:30	高庭・篠田・安部・宮本	* *
9	5	21:00~22:00	地区ガバナー公式訪問 内局会議	1 R-3 Z 於柏
6	日		地区ガバナー公式訪問	2 R-1 Z 2 R-1 Z
12	土	18:00~20:00	内局会議 第2回Y E委員会 ホストファミリー反省会、 派遣生報告会 夏期派遣生募集	於本更津
13	日		関宿L.Cチャーターナイト	関宿中央小学校
19	土		地区ガバナー公式訪問	3 R-3 Z
20	日		茂原長生L.C20周年	
23	水		地区ガバナー公式訪問	3 R-2 Z
26	土		*	4 R-1 Z
		20:30~21:30	内局会議	於銚子

27	日		地区ガバナー公式訪問	4 R-2 Z
10	4	日	地区ガバナー公式訪問 四街道L.C20周年 鎌谷L.C15周年	3 R-1 Z
11	日		地区ガバナー公式訪問 *	7 R-1 Z 7 R-2 Z
17	土		内局会議	於本更津
18	日		習志野L.C20周年 冬期受入家庭の決定	
24	土		松戸中央L.C10周年 内局会議	
25	日			
31	土			
11	1	8	地区ガバナー公式訪問 総武中央L.C20周年 第2回C.A.B会議 夏期派遣生道考会 冬期受入家庭のオリエンテーション 冬期受入生の送迎Lの決定	5 R-1 Z-2 Z 於千葉
14	土		内局会議	於本更津
20	金		第26回東洋・東南アジアフォーラム	於バンコック
21	土		*	*
22	日		船橋中央L.C20周年 第26回東洋・東南アジアフォーラム	*
28	土		内局会議	於本更津
12	5	12	内局会議	於本更津
19	土		*	*
26	土		冬期来日学生受入 内局会議	於本更津

ガバナー公式訪問日程表

月	日	曜	R	Z	クラブ数	ク ラ ブ 名
8	23	日	6	1	5	館山、鋸南、館山中央、館山北、館山南
	*	*	6	2	4	鴨川、房州白浜、房州朝夷、房州勝浦
	29	土	1	1	7	市川、市川東、下総中山、浦安、行徳、市川北、浦安シーサイド
	30	日	1	2	7	松戸、流山、松戸中央、松戸東、野田、松戸ユウカリ、関宿
9	5	上	1	3	6	柏、我孫子、柏中央、柏グリーン、印西、
	6	日	2	1	5	船橋-船橋中央、鎌ヶ谷、沼南、船橋ボ
	*	*	2	2	6	習志野、八千代、船橋東、船橋京葉、船橋北、習志野中央
	19	土	3	3	4	市原、千葉エコー、市原南、千葉京葉
	23	水	3	2	4	千葉、千葉中央、千葉若潮、千葉ポート
	26	土	4	1	6	銚子、佐原、東庄、神崎、大栄、栗源
	27	日	4	2	8	八日市場、旭、総武中央、飯岡、多古、干潟、山田町、光
10	4	日	3	1	4	成田、佐倉、四街道、酒々井
	11	日	7	1	5	茂原、上総一宮、茂原長生、白子、長南
	*	*	7	2	4	東金、大網白里、九十九里、成東
11	1	日	5	1	4	本更津、本更津中央、浦ヶ浦、本更津金鈴
	*	*	5	2	4	富津、上総、君津、君津中央



手塚ガバナー挨拶



平井 前ガバナー挨拶



橋口名誉顧問会議長挨拶



メルビン・ジョーンズ・フェロー賞贈呈 (前三役)



ZC・地区委員長会議



PR・情報委員会



国際協調・YE委員会



レオ・ライオネス委員会



地区年次大会委員会

委員会だより

あなたのハート(理解)が 二人の苦しみを救います

献眼献腎献血推進委員長
L 高澤 功

人間の体の部分で欠けても良いものは一つもありません。そのために死を招くことも、苦しみを伴うこともあります。腎臓の疾患も当然その一つに数えられます。

去る7月下旬、千葉県腎臓病患者連絡協議会の役員の方々が、CAB事務局を訪問され、「献腎登録」について、切なるお願いをお聴きいたしました。このことについては、後記に小関会長さんの寄稿をご紹介致しましたので、お読みいただきます。

お話によりますと、現在国内の腎臓病患者が30万人、その中で人工透析を受ける患者が7万人余り、しかも、毎年6,000人ずつ増え続け、半数以上の方が「腎臓移植」を希望しているとのことでした。

現在333-C地区メンバーの登録数は「36」名、因に、B地区は「450」名でございます。厚生省は昨年より腎臓移植をより以上普及させるため、「腎臓移植推進月間」を毎年10月に開催し、本年は仙台市で10月3日大会を行うそうです。

私達LC、LS、は日々献眼、献血等奉仕活動を続けて居りますが、此の機会に尚一層の理解の輪を広げて行きたいと思っております。腎臓も角膜と同じ様に、一人で二人の患者を救うことが出来るそうです。

皆さまの心からのご協力をお待ちして居ります。

尚「腎バンク登録のしくみ」を付記いたしました。詳細については、CAB事務局(0472-43-2528)迄お問い合わせ下さい。

—千葉県腎臓病患者連絡協議会小関会長さんからのメッセージ—

ライオンズクラブ国際協会333-C地区の皆様は初めてご挨拶申し上げます。皆様の暖かい社会奉仕の行動とその精神に対しては常々尊敬の念を強くしているところです。このたび、私たちは腎臓病患者の立場で皆様の善意におすがりする次第となりました。

私達の会は旧名称を千葉県腎臓病患者友の会と称し、1971年に結成された腎不全患者を中心とした腎臓病患者会です。腎不全患者は腎移植を受けない限り一生血液透析を受けなければなりません。昨年未で全国で73,000人を越え、千葉県でも2,300人に達しています。会では腎臓病患者の医療福祉向上のため患者自身のボランティアにより活動しています。

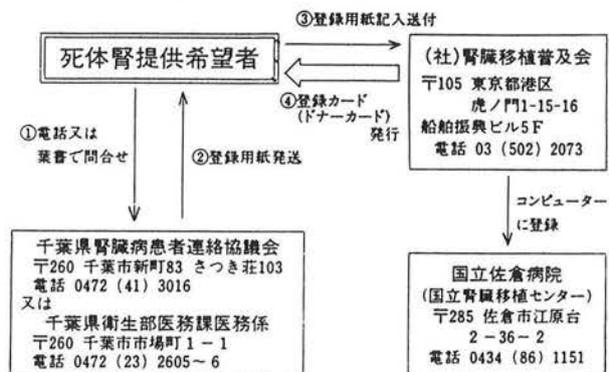
血液透析は週3回1回4時間から5時間血液を体外に循環させ、人工腎臓で老廃物や余分な水分を除去するものです。その為、週3回病院に行き、仕事や日常生活に大きな制約が加わると共に合併症の不安があります。唯一の腎不全の治療法が腎移植で、私達の調査によりますと34.5%の患者が望んでいます。国に於いても腎移植体

製の整備が進み、国立佐倉病院が腎移植センターになり千葉大附属病院と共に腎移植を行っています。・

死後の腎提供を行う腎バンクがあり、本人の意志により登録がされていますが全国でも約15万人、千葉県では4,800人ほどにすぎません。実際の腎提供は非常に少なく希望する患者が移植手術を受けられないでいます。1984年の移植例で見ますと、日本では496人が手術を受けましたが、亡くなった方からの提供によるものは123人でした。アメリカでは移植した人は6,968人にのぼり、亡くなった方からは5,264人です。同様にヨーロッパでも、7,724人が移植を受け、内5,877人は死体腎移植です。透析患者数は日本、アメリカ、ヨーロッパで5万人から7万人でほぼ近い数字ですから、如何に腎バンクの普及が日本では遅れているかわかります。

腎不全患者にとって最後の希望である腎移植普及のため、腎バンク発展の為、皆様のご協力をお願いします。

腎臓バンク登録のしくみ



YEニュース

国際協調・YE委員長

L 松本良夫

1 今年度の派遣学生は42名で、派遣先はアメリカ26名、フランス1名、カナダ6名、オセアニア7名、西ドイツ1名、スウェーデン1名です。

又、来日学生は20名で、オランダ1名、イタリア1名、西ドイツ1名、デンマーク1名、カナダ5名、マレーシア2名、台湾1名、アメリカ8名です。

受入れ、派遣共事故なく無事終了致しました。ホストファミリーの方々にお礼申し上げます。

2 来日学生のサマーキャンプは8月3日～5日まで富津市の「富津岬荘」にて開催されました。参加者は来日学生18名、YE・OB生9名、ホストファミリー23名、役員他で65名の参加で無事終了いたしました。

このサマーキャンプにご協力下さった富津ライオンズクラブを初め、各関係機関に厚くお礼申し上げます。

3 派遣学生及び、ホストファミリーの報告会を次の日程で行いますのでご参加下さい。尚当日派遣学生はレポートを提出して下さい。

(1)日 時 1987年9月13日(日)

午前10時 ホストファミリー反省会
 昼食後解散
 午後1時～4時 派遣学生の報告会
 (2)場 所 千葉駅ビル ペリエホール (6F)
 0472-27-1195

1988年夏期派遣生募集のお知らせ
 来年夏の派遣生の募集を9月に行います。応募用紙は
 各リジョンのYE委員又は、DDG、クラブ会長に送
 付します。

申し込みメ切りは9月末日とします。



あいさつするL松本委員長



YE・サマーキャンプ全員集合



あいさつするL手塚ガバナー



YEサマー
 キャンプ
 開会式
 スナック



手塚ガバナーより記念品を贈る



レオ・ライオネス

地区レオクラブ夏期研修会

「自然とのふれあい」をテーマにレオ夏期研修会が、8月17日～20日まで開かれた。初めての試みとして、糟谷委員長が、精魂こめての計画をされ、委員会はこれを支持し、実行した訳である。17日は君津中央公民館に集合し、その夜は君津・富津のレオの家庭に分宿した。18日に再び君津中央公民館に集合し、バスに乗って、ロマンの森へ、途中、秋広平六と蟹観音の碑の前を通り、ロマンの森に11:00到着、中食の弁当をすませ、アスレチックと巨大迷路を遊び、県民の森に向う。ここのキャンプ場で、14:10から開村式を行い、終了と同時に、村長を投票で決定し、班編成、部落会長の決定、部落名などを決める。夕食後、映画観賞「房総の自然」L平野金治

の指導。19日は、白鳥謹爾先生指導による工作教室でうぐいす笛・せみ・つばめ等を全員でつくった。午後は山歩き、川遊び、夜はキャンプファイヤー・花火大会を楽しみねむりについた。

20日は、ウォークラリー、ロマンの森レストランヒルトップに於て料理長下条真寿雄先生からフランス料理のマナー教室を受けて、全員で、フランス料理に舌づつみをしながら夏期研修会は稔りあるものとして修了した。レオの子供たちも、学校や家庭で経験できない体験をして、思い出に残る研修会であったと思う。

なお、君津LS・木更津金鈴LS・袖ヶ浦LS・君津中央LSの方々には、食事の作り方を子供たちに指導しながら準備して頂いて、心から感謝申し上げます。

(高梨記)



レオ研修会開会式



楽しい食事



キャンプファイヤー



ライオネスの活躍 (食事の準備)

アクティビティ・アルバム



第1回目の献血 松戸LC
1987. 7. 19



松戸市ジュニアソフト
ボール連盟の
選抜チーム千葉県優勝

高知県で行われる
全国大会出場

松戸中央LC



例会招待激励 監督L清水延圭、選手代表宣誓

柏駅前にて青少年健全育成運動の
ボールペンを配布
柏中央LC



1987. 7. 25
日光中禅寺湖畔
葛蒲ヶ浜キャンプ場

日米合同大キャンプ
スイカ割りを楽しむ
四街道LC

交換学生(柏市)及び
来日YE生筑波山1日ホ
スト 柏中央LC →



1987. 8. 2
クルージング 来賓の挨拶
木更津金鈴LC
身障児をクルージングに招待



クルージング
11のヨットに分乗
木更津金鈴LC

いよいよ
出航!!





7. 25~27日 小出スポーツ少年団交歓会
館山駅前出迎えスナップ 館山LC



館山市北条海岸でキャンプファイヤースナップ
館山LC

1987. 7. 19

第10回わんぱく相撲大会

於市川市立鬼高小学校

熱戦のひとこま

下総中山LC



献腎
献眼 のPR及び登録受付
下総中山LC

地区ガバナー公式訪問 6R-1Z-2Z

安房養護学校へ合同ACT

随行/小川幹事・多田会計・高梨副幹事

会場はシーサイドホテルである。9:30到着。村松前幹事が、暖く迎えてくれた。10:00から三役との懇談会を行う。会員増強も各クラブ数名から10名の計画があり、LCIFへの献金も1人10ドルは了承頂けたものと思う。11:00から公式訪問に入り、各クラブ会長の報告も簡潔で立派であった。

感銘をうけたのは、公式訪問記念ACTとして、安房養護学校に腕や手の機能の回復と音感教育をかねての祭礼用太鼓一式を贈ることになり、同校長に目録の贈呈があったことである。12:30から中食会に入り、13:00終了し、次の訪問地第2Zに向った。

第2Zは15:30から三役との懇談会を行い、ガバナーから各クラブへ質問やお願いがあり、定刻に終了した。公式訪問は16:00から開始され、各クラブ会長の報告に続いて、ガバナーから国際プログラムについての話があり、特にLCIFについては熱っぽくお願いがあった。定刻に終了し、17:00から懇親会に臨んだ。なかなか豪華版であった。

平井前地区ガバナーには、第1Zから第2Zと終始行動をとるにしまして、心から感謝申し上げます。

(CAB副幹事L高梨保一)



国際大会スナップ



ガバナーエレクト
 L 手塚勇と鴻巣・杉浦名誉顧問
 国際大会「台北」



国際大会「台北」パレード前のひと時



第3副会長候補L小川清司を囲んで
 (左ガバナーエレクトL手塚勇)

日本情緒豊かな
 ライオネス&ライオンレディー



国際色も豊かに……、MD17地区
 (アメリカ・カンザス)



第3副会長候補L小川清司の
 プラカードを手に
 元ガバナー L 杉浦明



地区ガバナー決定の瞬間



国際理事候補 L 槌橋秀一

国際会長の挨拶をきくガバナー



国際大会「台北」 余暇のひと時



新国際会長挨拶



複合地区だより

1987～88年度333複合地区 ガバナー協議会構成員

議長（前地区ガバナー） 中山 正（333-B）
副議長 手塚 勇（333-C）
幹事 斉藤辰二（333-A）
会計 大平一巳（333-B）

333複合地区ガバナー協議会が、去る8月11日東京で開かれた。

C地区からは手塚地区ガバナーはじめ関係の役員全員が出席、次のような決定が行なわれた。

1. 1987～88年度各種委員長および委員の委嘱 （C地区外は省略）

▶会則委員 村松卓（館山LC）▶YE委員 松本良夫（君津中央LC）増田五十吉（館山北LC）林隆而（千葉中央LC）▶レオ・ライオネス委員長 橋口一夫（銚子LC）糟谷輝雄（君津LC）▶献眼推進委員 高 沢功（上総LC）▶指導力開発リサーチ長期計画委員 北村泰彦（千葉LC）▶国際大会委員 吉原稔人（市川LC）▶緊急援助資金委員 手塚勇（富津LC）▶ガバナー協議会事務局管理委員 小川恵功（君津中央LC）▶監査委員 秋場寛（上総一宮LC）▶日本ライオンズ連絡事務所管理委員 平井勇（館山LC）▶日本ライオンズ連絡事務所ライオン誌日本語版事務所監査委員 杉浦明（君津LC）▶年次大会委員
○顧問 斉藤貞雄（船橋LC）藤田定男（習志野LC）
○名誉委員長 榎智光（千葉LC）○委員長 立沢達也（木更津LC）○事務局長 磯部樹三夫（木更津金鈴LC）○事務局会計 多田辰雄（袖ヶ浦LC）

2. 333複合地区年次大会

▶時 1988年5月22日（日曜日）▶所 木更津市貝渚2-13 木更津市民会館 TEL0438-22-4184

3. 1987～88年度複合地区旅費規定（省略）

4. 複合地区会員、LCIF委員会（長）について、取り敢えず、複合地区会員委員会を会則委員会に、LCIF委員会をYE委員会の担当とする。

5. 1987～88年度333複合地区一般会計予算を下記の通り決定。

1987～1988年度 333複合地区一般会計予算

収入の部

科目	前年度決算額	本年度予算額	摘要
前年度繰越金	617,285	2,103,889	
地区費収入	21,508,920	21,454,560	120円×12ヶ月×14,899名
雑収入	31,441	100,000	受取利息・その他
合計	22,157,646	23,658,449	

支出の部

科目	前年度決算額	本年度予算額	摘要
協議会会費	1,458,629	1,500,000	会場費用・会食費等
各種委員会費	1,543,310	1,900,000	複合地区委員会会場費・旅費負担分
全国連絡会費	1,557,507	1,800,000	プール計算分・8複合地区委員会分担金
連絡事務所費	3,537,840	3,575,760	20円×12ヶ月×14,899名
議長副議長費	949,978	1,000,000	祝金・慶弔・登録参加料等
旅費交通費	3,372,190	3,300,000	協議会・委員会等
印刷費	992,873	1,000,000	諸資料・議事録等
通信費	641,540	700,000	郵送・電話料
事務所費	2,465,500	3,400,000	含人件費、家賃、備品費
消耗品費	680,974	700,000	事務用品・消耗品費
雑費	157,956	200,000	
大会参加助成金	1,960,000	1,800,000	世界大会、東洋東南アジアフォーラム
予備費	735,460	1,000,000	
小計	20,053,757	21,875,760	
次期繰越金	2,103,889	1,782,689	
合計	22,157,646	23,658,449	



複合地区ガバナー協議会全体会議



編集後記

編集には全くの素人の私ですが、気鋭の七人のPR情報委員、折紙付の三人の編集委員、監督には編集が本職のガバナーが目を見守っている、絶好の環境の中で勉強して居ります。前委員長のL高尾からも、はげましと御指導を戴いた事も有難い事でした。

第一号は恒例により、構成員、各会長の抱負が主となりましたが、三人の編集委員が実にてきぱきと処理されても、夜十二時まで五晩かかりました。PR情報は大変だよといわれた一端が初めて分かりました。紙面の都合で皆様の文章の意向をそこなわない様、一部けずらせて戴きました点がありますが御容赦下さい。

第二号から優秀なACT等を多数発掘したいと考えて居ります。御協力下さる様十名の同士と共に心からお願い致します。

PR情報委員長	茂田正巳
1RPR情報委員	岡田武
2RPR情報委員	渡辺瑞男
3RPR情報委員	井岡俊介
4RPR情報委員	嶋田秀雄
5RPR情報委員	小松智慈雄
6RPR情報委員	安西喜一
7RPR情報委員	井村大祐
地区ニュース編集委員	鈴木豊
地区ニュース編集委員	平野金治
地区ニュース編集委員	斉藤満生

1987年(昭和62年)9月12日 印刷

1987年(昭和62年)9月15日 発行

発行所 千葉市問屋町1の55 シーオービル6F
ライオンズ国際協会333-C地区
キャビネット事務局

印刷所 木更津市潮見4の15の1
木更津日報社
電話 0438-36-2277